【統計資料】

令和７(2025)年版

ふるさと萩のすがた

Hagi Statistical Report



世界遺産 10th ANNIVERSARY HAGI 2025
明治日本の産業革命遺産

萩　　市

◆表紙の説明◆

大板山たたら製鉄遺跡

福栄地域の紫福地区にある山のロダムの先に、大板山たたら製鉄遺跡があります。

日本の伝統的な製鉄方法であるたたら製鉄（砂鉄を木炭で燃焼し鉄を得る方法）の遺跡が、「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成資産となっている理由は、恵美須ヶ鼻造船所で建造した１隻目の西洋式帆船「丙辰丸（へいしんまる）」を建造する際に、大板山たたらで製鉄されたものが船釘などに利用されたことが、古文書で確認できたからです。

このように産業化の初期の現場では、江戸時代に培われた在来技術を利用して、西洋技術を実現化するための試行錯誤が行われました。萩反射炉についても、地元の石工の技術があったからこそ、あのような安山岩による石積みができ、その上部の煉瓦は小畑焼の登り窯の技術を利用して築造されたと推測できます。つまり江戸時代の高度な匠の技術が基盤となってその後の急速な産業化が実現し、また現在のものづくり大国日本の出現を成し得たと言えます。

たたら場が大板山に設置されたのは、周りに炭の原料となる豊富な山林があったからです。現地では宝暦期（1751～1764 のうちの 8 年間)、文化・文政期（1812～1822)、幕末期（1855～明治初め）の３回、稼働しており、発掘調査によって製鉄炉である高殿と呼ばれる施設などの生産遺構が残っていることが確認されています。

市　　章



【コンセプト】

この市章は、萩市のシンボルでもある城下町の土塀の文様をモチーフに、全国の中にあっても一見で「城下町・萩」と認識できるように記号化しました。

（平成 17 年 11 月 12 日制定）

萩市民憲章

わたくしたちは、明治維新胎動の地、萩の市民です。この誇るべき歴史と美しい自然が織りなすふるさとを愛し、心のよりどころとなる、あたたかいまちをめざして、この憲章を定めます。

一　先人の志と勇気に学び　歴史と文化を大切にするまちをつくりましょう

一　青い海と緑の山を守り　詩情豊かなまちをつくりましょう

一　健やかなこころを育み　笑顔のあふれる明るいまちをつくりましょう

一　互いに助けあい　安心して暮らせる平和なまちをつくりましょう

一　進取の気風を受け継ぎ　未来に向かって発展するまちをつくりましょう

（平成 18 年 11 月 11 日制定）

○市 の 木　　ヒノキ、マツ

○市 の 花　　ツバキ、ハギ

○市の果樹　　ナツミカン

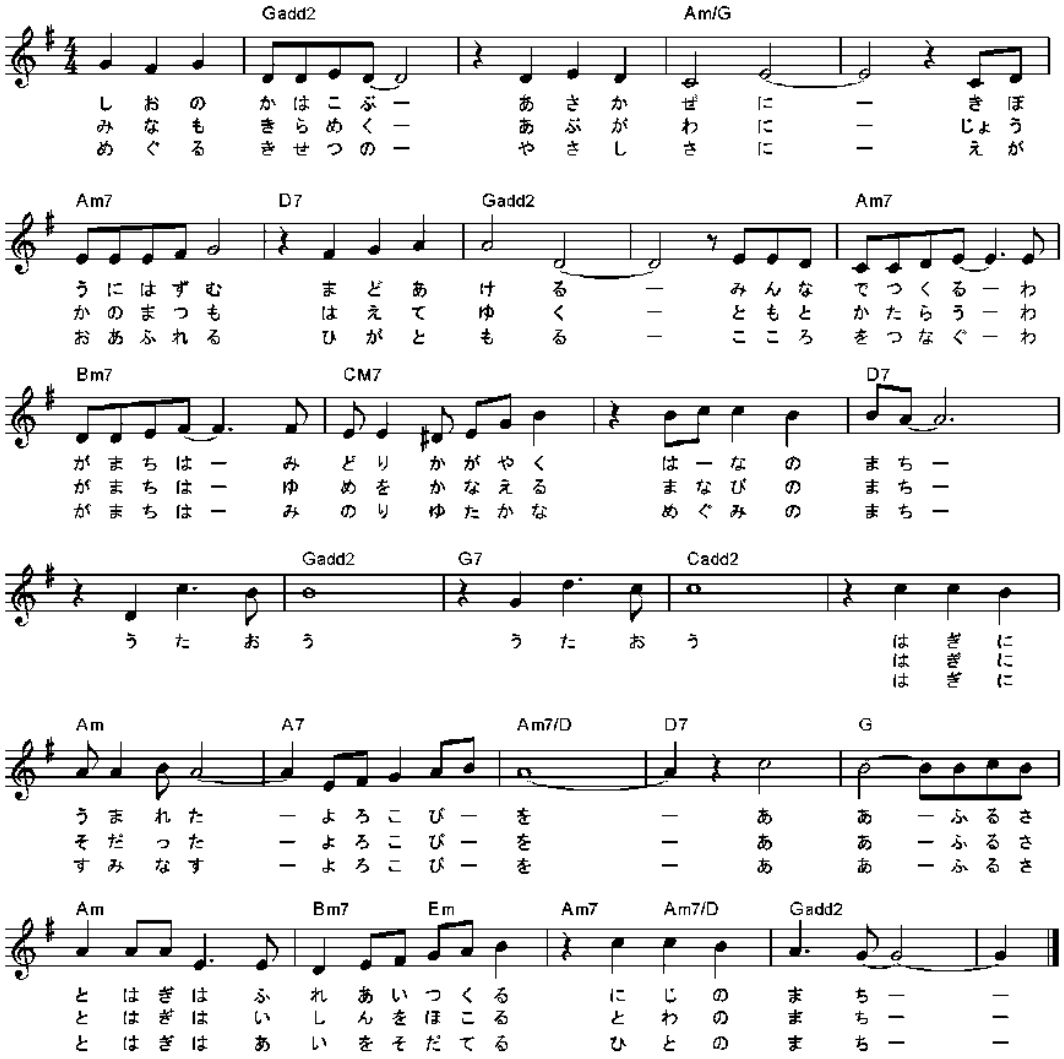
○市の生物　　ホタル

（平成 18 年 11 月 11 日制定）

萩市民の歌

萩のよろこび

作詞　岡　輝明
作曲　津室ひとみ



萩市民の歌

萩のよろこび

作詞　岡　輝明
作曲　津室ひとみ

一
潮の香運ぶ　朝風に
希望に弾む　窓開ける
みんなでつくる　わがまちは
みどり輝く　花のまち
歌おう　歌おう
萩に生まれた喜びを
ああ　ふるさと萩は
ふれあいつくる　虹のまち

二
水面きらめく　阿武川に
城下の松も　映えて流く
友と語らう　わがまちは
夢をかなえる　学びのまち
唱おう　唱おう
萩に育った喜びを
ああ　ふるさと萩は
維新を誇る　永久のまち

三
めぐる季節の　やさしさに
笑顔あふれる　灯がともる
心をつなぐ　わがまちは
実り豊かな　恵みのまち
謳おう　謳おう
萩に住みなす喜びを
ああ　ふるさと萩は
愛を育てる　人のまち

（平成22年3月6日制定）

統　計　表　の　見　方

１．本書は、萩市並びに平成 17 年３月６日合併前の旧萩市・川上村・田万川町・むつみ村・須佐町・旭村・福栄村の基礎的な統計資料を収録したものです。

２．この統計表は、主として令和６年度又は令和７年までの各関係機関が所有している資料、すでに刊行されている各種統計報告書、本市各部課から提供された萩市についての統計資料を収録しました。

３．統計表の「年次」とあるのは暦年（１月から 12 月）、「年度」とあるのは会計年度（４月から翌３月）を示し、それ以外については、各年の各時点の数値となっています。

４．統計表は、単位未満の数値を四捨五入しているため、合計と内訳が一致しない場合もあります。

５．統計数値の出所は各表の脚注に示してあります。

６．統計表中の符号の用法は次のとおりです。

「－」・・・該当数字がないもの

「０」・・・表章単位に満たないもの

「Ｘ」・・・数字が秘匿されているもの

「△」・・・減またはマイナス

「…」・・・数字が得られないもの

７．本書に収録した統計資料について更に詳細な数値が必要な場合又は疑義のある場合には、各表に掲げてある資料提供機関・各部課、又は下記へご連絡ください。

萩市総合政策部企画政策課
〒758-8555
山口県萩市大字江向 510 番地
TEL　（0838）25-3431
FAX　（0838）26-3803

もくじ

表番号 ページ

≪萩市の概要≫

1 地勢 …… 1
2 歴史 …… 1
3 産業・観光 …… 3
4 萩ジオパーク …… 6
5 世界遺産 …… 9
6 姉妹都市 …… 12
7 友好都市 …… 14

≪数字でみる萩市≫

8 位置 …… 17
9 面積 …… 17
10 主な島の面積 …… 17
11 国勢調査における人口、世帯数及び人口密度 …… 17
12 住民基本台帳人口の推移 …… 18
13 人口動態 …… 19
14 人口移動 …… 19
15 国籍・男女別外国人人口 …… 20
16 農業販売高 …… 21
17 産業（大分類）別民営事業所数及び従業者数 …… 22
18 産業（大分類）、経営組織（4区分）、存続・新設・廃業（3区分）別民営事業所数 …… 23
19 従業者規模（6区分）別民営事業所数及び従業者数 …… 24
20 農家数・農家人口 …… 25
21 年齢階層別の基幹的農業従事者数 …… 26
22 販売目的の果樹類の品目別栽培経営体数 …… 26
23 田に作付けた作物別経営体数と面積 …… 27
24 林産物生産量 …… 27
25 産業（大分類）、男女別15歳以上就業者数 …… 28
26 漁業世帯、就業者数、漁船数 …… 29
27 主とする漁業種類別経営体数 …… 29
28 魚種別漁獲量、水揚げ高 …… 30
29 観光入込客数 …… 32
30 県外地方別観光入込客数 …… 33
31 製造業の推移(従業者4人以上の事業所) …… 33
32 市道の状況 …… 34
33 市道における橋りょうの状況 …… 34
34 都市公園 …… 34

表番号　　ページ
35　下水道普及・水洗化等の状況　・・・・　35
36　水道普及状況　・・・・　36
37　農村型CATV加入件数　・・・・　36
38　学校等の状況
（1）　幼保連携型認定こども園　・・・・　37
（2）　小学校　・・・・　37
（3）　中学校　・・・・　38
（4）　高等学校　・・・・　38
（5）　特別支援学校　・・・・　39
（6）　大学　・・・・　39
（7）　専修学校　・・・・　40
（8）　各種学校　・・・・　40
39　社会体育施設の利用状況　・・・・　41
40　社会教育施設及び関係団体　・・・・　42
41　保育所等の状況　・・・・　43
42　保健福祉施設等　・・・・　44
43　一般会計当初予算及び歳入決算　・・・・　45
44　一般会計当初予算及び歳出決算　・・・・　46
45　特別会計当初予算及び歳入歳出決算　・・・・　48
46　市税収入　・・・・　49
47　地方交付税　・・・・　49
48　市債年度末現在高　・・・・　50
49　萩市水道事業会計決算　・・・・　51
50　萩市下水道事業会計決算　・・・・　51
51　萩市病院事業会計決算　・・・・　52
52　ふるさと寄付の状況　・・・・　52

≪協定締結一覧≫
53　包括連携協定　・・・・　53
54　その他の連携協定　・・・・　53
55　災害時応援協定　・・・・　54

≪萩市のあゆみ≫
56　萩市のあゆみ　・・・・　58
57　旧市町村のあゆみ　・・・・　62

≪ 萩 市 の 概 要 ≫

1　地勢

萩市は、山口県の北部に位置し、総面積は 698.31 ㎢で、県土の 11.4％に当たります。北部は日本海に面し、東部は益田市（島根県）、津和野町（島根県）、阿武町、南東部は山口市、西部は長門市、美祢市に接しています。

地形は、全体として東部の中国山地から北西部の日本海に向かう傾斜地で、南部市境界付近に標高 700m を超える山々が連なっています。低地は少なく、阿武川河口部に形成された三角州にある市街地とその周辺地に見られ、丘陵地は、田万川地域から須佐地域にかけての臨海部に比較的なだらかに広がっている程度で、大半を山地が占めています。

日本海の沖合いには、大島、相島、櫃島、羽島、肥島、尾島の六つの平らな火山島が浮かび、およそ 45 ㎞先には見島があります。そのうち見島、大島、相島、櫃島は有人島です。

気候は、沿岸部においては対馬海流の影響を受けて比較的温暖であり、中山間部においては盆地特有の気候で、変化に富んだ豊かな自然環境を有しています。

2　歴史

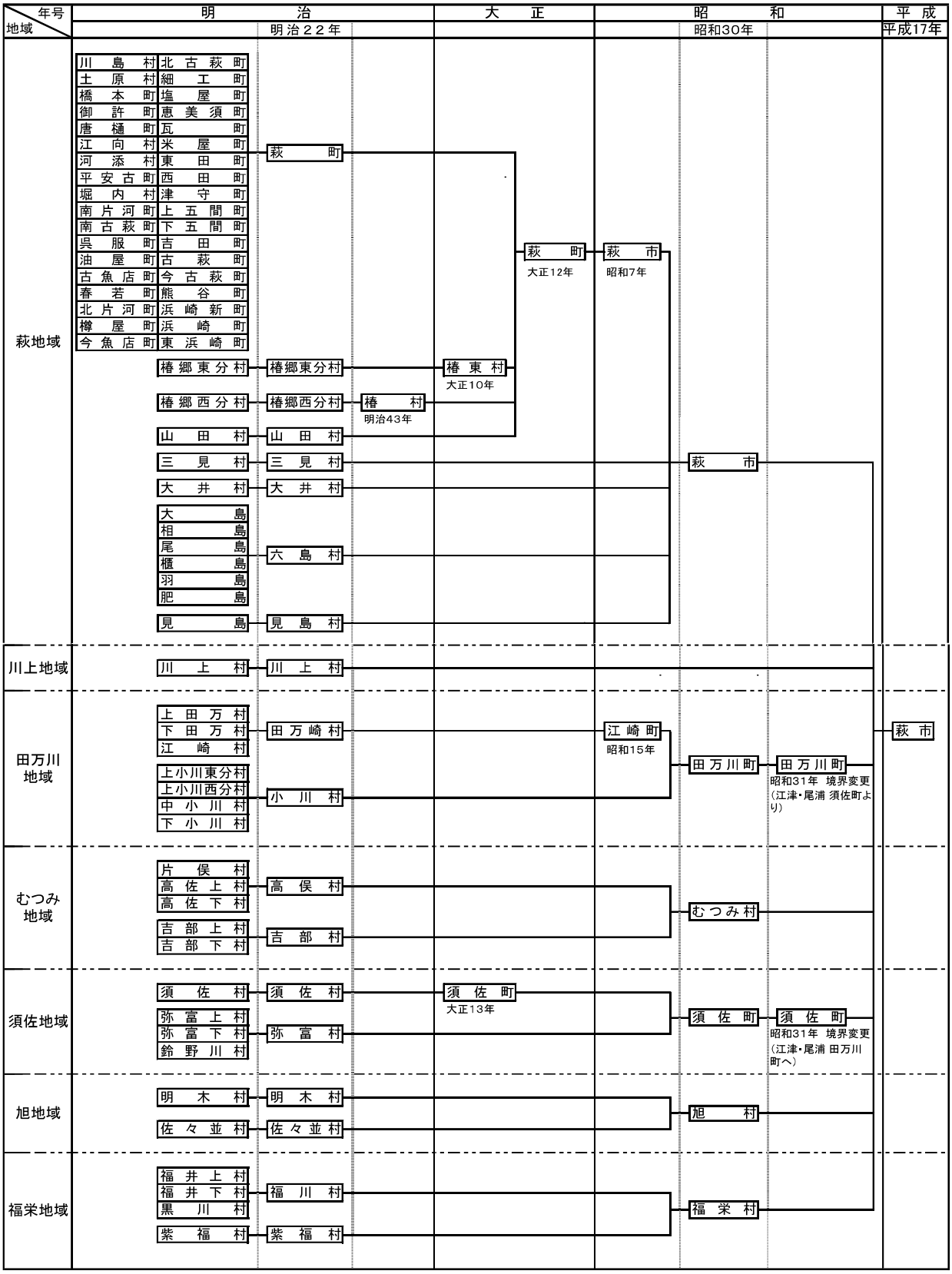
歴史は、古くは日本書紀にも見られる長門国の五郡の一つ「阿武郡」にさかのぼります。10 世紀前後には長門国阿武郡は周防国とともに後白河院の知行する阿武御領と呼ばれるようになり、東大寺の再建の際には東大寺造営料国として用材の切り出しが行われ、阿武川・大井川流域にはそれにまつわる言い伝えも残されています。

慶長９(1604)年、居城を広島から萩に移した毛利輝元は、三角州に城下町を建設し、以来 260 年余り、毛利 36 万石の城下町として、発展しました。幕末には、吉田松陰など明治維新の原動力となった人材を数多く輩出しました。

明治に入り、萩藩は山口藩となり、徳山藩を統合し、廃藩置県によって山口県・豊浦県・岩国県・清末県が置かれ、その後４県が統合して今の山口県が誕生しました。

明治 22（1889）年の「明治の大合併」では、阿武郡内に 22 の町村が誕生しました。その後、いくつかの町村統合がなされ、昭和 30（1955）年には「昭和の大合併」が行われました。この２つの市町村合併により、現在の萩市の基となった旧萩市・川上村・田万川町・むつみ村・須佐町・旭村・福栄村が編成され、平成 17（2005)年３月６日には、この１市２町４村が合併し、新「萩市」となり現在に至っています。

◎市域の変遷


年号
地域
明治
明治22年
大正
昭和
昭和30年
平成
平成17年
萩地域
川島村
土原村
橋本町
御許町
唐樋町
江向村
河添村
平安古町
堀内村
南片河町
南古萩町
呉服町
油屋町
古魚店町
春若町
北片河町
樽屋町
今魚店町
北古萩町
細工町
塩屋町
恵美須町
瓦町
米屋町
東田町
西田町
津守町
上五間町
下五間町
吉田町
古萩町
今古萩町
熊谷町
浜崎新町
浜崎町
東浜崎町
萩町
椿郷東分村
椿郷西分村
山田村
三見村
大井村
大島
相島
尾島
櫃島
羽島
肥島
見島
六島村
見島村
椿東村
大正10年
椿村
明治43年
萩町
大正12年
萩市
昭和7年
萩市
川上地域
川上村
田万川地域
上田万村
下田万村
江崎村
上小川東分村
上小川西分村
中小川村
下小川村
田万崎村
小川村
江崎町
昭和15年
田万川町
田万川町
昭和31年 境界変更
（江津・尾浦 須佐町より）
萩市
むつみ地域
片俣村
高佐上村
高佐下村
吉部上村
吉部下村
高俣村
吉部村
むつみ村
須佐地域
須佐村
弥富上村
弥富下村
鈴野川村
須佐村
弥富村
須佐町
大正13年
須佐町
須佐町
昭和31年 境界変更
（江津・尾浦 田万川町へ）
旭地域
明木村
佐々並村
明木村
佐々並村
旭村
福栄地域
福井上村
福井下村
黒川村
紫福村
福川村
紫福村
福栄村

3　産業・観光

萩市の産業別人口は、第一次産業 12.3%、第二次産業 18.2%、第三次産業 69.4%、（令和 2 年国勢調査）となっています。

▽農業

県下屈指の農業振興地域に位置づけられ、米を基幹作物とし、「コシヒカリ」をはじめとした高品質米の生産に力を入れています。また、県内最大の産地である「千石台だいこん」や「山口あぶトマト」のほか、「萩たまげなす」、「萩相島スイカ」、「大井の玉葱」などの農作物が生産されています。更に、肉用牛の繁殖・肥育経営といった畜産業も盛んな地域で、県内最大規模の肉用牛肥育農場が整備されています。

このように、先代から受け継がれた農地や技術、恵まれた自然環境から生み出される様々な農畜産物のブランド化を進めるとともに、県内外への販路拡大に取り組んでいます。

また、既存法人の連携・規模拡大を促進する中、酒造業、畜産業との連携による「酒造好適米」、「飼料用米」などの生産をはじめ、農地フル活用による需要のある作目への転換誘導にも積極的に取り組んでいます。

やまぐちブランドに登録されている農産物

大井の玉葱、長門ゆずきち、はなっこりー、萩たまげなす、萩・大井の甘夏、萩相島スイカ、ゆめほっぺ



大井の玉葱



はなっこりー



萩たまげなす



萩・大井の甘夏



萩相島スイカ

▽林業

市域の８割を占める森林の豊かな資源、とりわけ、伐期に達した「スギ」、「ヒノキ」を循環的に活用するため、森林団地の形成と主伐・再造林の一貫作業を推進し、作業の生産性の向上を図るとともに、林業経営体の体制強化を支援するなど魅力ある林業

の実現に取り組んでいます。

また、林業６次産業化を進めるため、核となる地域商社と地元森林組合及び地域内外の事業者との連携体制を強化し、萩市産材の利用拡大と高付加価値化、森林に関わる人材の育成に取り組んでいます。



萩市産ヒノキ



森林団地内の作業の様子

▽水産業

萩の水産資源を将来にわたり持続的に活用するため、漁場の適正な管理や資源の保護と育成を図るとともに、藻場や河川の環境保全等に取り組んでいます。

また、漁業者の所得向上のため、萩の魚の価値及び認知度向上の取組のほか、鮮度での差別化による新たな販路の開拓や観光客等を対象とした地魚の消費拡大に取り組んでいます。



活〆ラベル鮮魚出荷



須佐男命いかと園児のふれあい



シマフグキャンペーンのPR

▽商工業

豊穣な資源を有する日本海や、肥沃で豊かな土壌の恵みから生み出される水産・農産加工業、観光資源による観光サービス業などが主要産業となっています。また、「一楽二萩三唐津」と呼ばれ、我が国でも屈指の焼き物である「萩焼」も有名です。

地場産業の振興を図るため、萩ブランドの構築や販路拡大などによる利益を生み出す仕組みづくりを推進するとともに、デジタル化、移住者等による担い手の確保、地元高校卒業生の地元企業への就職支援などを推進しています。また、ＩＴ関連企業のサテライトオフィスをはじめとした企業進出支援や就業を促すためのＩＴ人材育成を図るとともに、地域を牽引する事業の起業・創業の促進など、地域経済の活性化を図るための積極的な取組を行っています。

▽観光

萩市は、「江戸時代の地図がそのまま使えるまち」といわれるほど、毛利藩政期に形成された城下町のたたずまいが今なお現存しているまちです。また、吉田松陰をはじめ高杉晋作や木戸孝允など近代日本を切り開いた人々を輩出した「明治維新胎動の地」です。さらには、北長門海岸国定公園に指定された美しい海岸線や、国指定名勝の長門峡などすばらしい自然にも恵まれています。

萩市は、こうした歴史・文化遺産、自然を保存・活用するまちづくり、観光地づくりに取り組んでおり、平成 27 年７月に、「萩反射炉」、「恵美須ヶ鼻造船所跡」、「大板山たたら製鉄遺跡」、「萩城下町」、「松下村塾」の５資産を含む「明治日本の産業革命遺産　製鉄・製鋼、造船、石炭産業」が世界遺産に登録され、また、平成 30 年９月には「萩ジオパーク」が日本ジオパークに認定されました。

市内では、水の都・萩の景観を川から眺める「萩八景遊覧船」や、「はぎ温泉」をはじめとした「萩温泉郷」、旬の地産食材を利用した「萩の食」によるおもてなしなど多彩な魅力を体験でき、さらに、須佐ホルンフェルスや笠山などのジオサイトを活用した「学ぶ観光」・「教育観光」などを展開し、見る、触れる、楽しむといった滞在型・体験型観光を推進しています。

4　萩ジオパーク

平成 30 年 9 月 20 日に日本ジオパークネットワーク正会員加盟が認定された萩ジオパークは、令和 4 年 12 月再認定されました。

日本には、48 か所の日本ジオパークがあり、うち 10 か所がユネスコ世界ジオパークに認定されています（2025 年 10 月 31 日現在）。


萩三角州

萩ジオパークのエリアは、萩市・阿武町の全域と、山口市阿東地域で、３つの時代（白亜紀から古第三紀、新第三紀、第四紀）のマグマ活動によって作られた地形と、そこで育まれた文化や歴史を含む、大地と人の暮らしの結びつきを知ることができる地域です。

例えば、大陸のマグマは萩を代表する焼物「萩焼」の粘土、日本海のマグマの活動でできた海底の溶岩流は大漁場、日本列島となってからのマグマの活動でできた阿武火山群の溶岩台地は農地として利用されています。多様な地質・地形が多様な産業を生み、その結果、江戸時代の一大都市である“城下町”を形成することができたと言えます。

萩ジオパークは、地球の視点で「萩らしさ」が“見える”“伝わる”まちを目指して、学校での出前授業、市民向けの講座、観光客向けのガイドツアーなどの活動をしています。


ガイドの様子

ジオパークとは

ジオパーク（Geopark）の Geo-とは「大地の、地球の」という意味の接頭語、park は「公園、囲われた場所」の意味でひとまとまりの言葉です。

ジオパークは、地域らしさを基礎、土台から理解するしくみであり、「大地の遺産」を、守り、学び、活かすしくみです。「大地の遺産」とは、地形や地質、岩石などで、私たちの暮らしの土台である大地が、どのようにしてでき、どのような特徴があるのかを教えてくれます。ジオパークでは、大地の遺産の中の大地と人の記憶を「守りつなぐ」、大地の遺産から大地と人の記憶を「学び伝える」、住民自らが持続可能な方法で「未来をつくる」、この３つの活動が行われます。

《３つのマグマの胎動が彩る萩の大地》

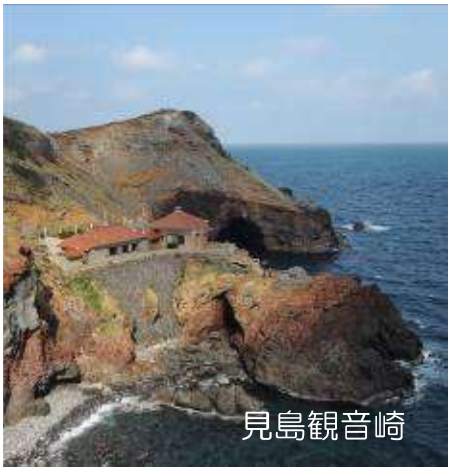
1. 毛利氏が城を築いた指月山は、地下のマグマがゆっくり冷え固まった岩石(花崗岩)の山です。ここでは、日本が約１億年前に大陸の一部だった頃の大規模噴火の元のマグマの記憶に触れることができます。萩の大地のほとんどの部分はこの時代のマグマの活動でできました。白砂青松の菊ヶ浜をはじめとする砂浜は花崗岩が風化してできた砂です。


指月山


淵ヶ平(佐々並)

2. 須佐湾周辺では、約 1500 万年前の海にたまった泥や砂の地層（新第三紀の海成層）とそこに割り込んできたマグマ（貫入岩)、その熱で焼かれたホルンフェルスなどが見られます。また、日本海沖 45km の見島もこの時代の火山活動でできた島であり、海の中には溶岩台地が広がっています。ここでは、日本海が形成されていくときに海面下で繰り広げられていたマグマ活動の記憶に触れることができます。


須佐ホルンフェルス


見島観音崎

3. 萩沖の平らな島々「萩六島」は 20 万年前から 6 万年前にそれぞれ噴火した火山、溶岩台地です。1 箇所につき 1 度の噴火でできた単成火山で、全体では約 50 個の火山が分布し、阿武火山群と呼ばれています。内陸部にも分布し、弥富の「畳ヶ淵」では、一面に柱状節理が見られ、溶岩が谷に沿って流れ下った様子がよく分かります。阿武火山群で最も新しい火山「笠山」は約 8800 年前の噴火ででき、阿武火山群は活火山に指定されています。今も萩の地下深くではマグマがうごめいています。


笠山から見た萩六島


伏馬山


畳ヶ淵


長門峡


笠山

5　世界遺産



明治日本の産業革命遺産

～製鉄・製鋼、造船、石炭産業～

平成 27 年 7 月 8 日、第 39 回ユネスコ世界遺産委員会において、全会一致で「明治日本の産業革命遺産」が世界遺産に登録されました。日本で 19 番目、文化遺産としては 15 番目となります。そして、令和 7 年に世界遺産登録１０周年を迎えました。

日本は、幕末における西洋技術の導入以来、西欧以外の地域で初めて、かつ、極めて短期間のうちに飛躍的な発展を遂げ、産業化を達成しました。この発展は、世界の歴史においても特筆すべき出来事でした。明治日本の産業革命遺産は、製鉄・製鋼、造船、石炭産業の重工業部門に西洋技術を移転し、成功した日本独特のプロセスを示すもので、日本が「ものづくり大国」となる基礎をつくった歴史を物語っています。

このように世界史上の奇跡と呼ばれる日本の産業化を表している 8 県 11 市に点在する 23 の構成資産が、ひとつの産業革命遺産として世界文化遺産に登録されました。23 の構成資産のなかには世界的にも例のない稼働中の民間企業による大規模な工業関連施設が含まれており、また、わが国初の本格的なシリアルノミネーションであることも、大きな特徴です。

萩の 5 つの構成資産「萩反射炉」、「恵美須ヶ鼻造船所跡」、「大板山たたら製鉄遺跡」、「萩城下町」、「松下村塾」は、幕末期の日本における産業化の最初期の姿を良好に今に伝えています。これらは、幕末に西欧の技術を取り入れ産業化を目指した萩（長州）藩の全体像とその特質を明瞭に表しているところに大きな価値があります。

【注】シリアルノミネーションとは、広い範囲に分散する複数の資産を同じ歴史―文化群のまとまりとして関連づけ、数珠つなぎにすることにより、全体で顕著な普遍的価値を有するものとして世界遺産に推薦すること。

1 萩反射炉（はぎはんしゃろ）

反射炉は鉄製大砲の鋳造に必要な金属溶解炉で、萩（長州）藩の海防強化の一環として導入が試みられました。萩（長州）藩は、反射炉の操業に成功していた佐賀藩に使者を派遣し、反射炉をスケッチして持ち帰ります。現在残っている遺構は煙突にあたる部分で、高さ10.5m の安山岩積み（上方一部レンガ積み）です。オランダの原書によると、反射炉の高さは16mですから約７割程度の規模しかありません。また萩（長州）藩の記録で確認できるのは、安政 3（1856）年の一時期に試みに反射炉が操業されたということだけであることから、萩反射炉はこのスケッチをもとに試作的に築造されたと考えられています。

反射炉の遺構は萩のほか韮山（静岡県）と集成館（鹿児島県）にあるだけで、大変貴重な遺跡です。



2 恵美須ヶ鼻造船所跡（えびすがはなぞうせんじょあと）

嘉永 6（1853）年、幕府は各藩の軍備・海防力の強化を目的に大船建造を解禁し、のちに萩（長州）藩に対しても大船の建造を要請しました。安政 3（1856）年、萩（長州）藩は洋式造船技術と運転技術習得のため、幕府が西洋式帆船の君沢型を建造した伊豆国戸田村に船大工棟梁の尾崎小右衛門を派遣します。尾崎は戸田村でスクーナー船建造に関わった高崎伝蔵らとともに萩に帰り、近海を視察、小畑浦の恵美須ヶ鼻に造船所を建てることを決定しました。同年 12 月には萩（長州）藩最初の洋式軍艦「丙辰丸」が、また万延元（1860）年には 2 隻目の洋式軍艦「庚申丸」が進水します。丙辰丸建造には、大板山たたらの鉄が船釘などに使用されたことが古文書で確認されています。

現在も当時の規模の大きな防波堤が残っています。



3 大板山たたら製鉄遺跡（おおいたやまたたらせいてついせき）

砂鉄を原料に、木炭を燃焼させて鉄を作っていた江戸時代のたたら製鉄の跡です。日本の伝統的な製鉄方法は、鉄の原料である砂鉄と燃料の木炭を炉に入れ韛（ふいご）を用いて行います。このような製鉄方法を「たたら」と言います。

大板山たたらは、宝暦期（1751～1763 年）の 8 年間、文化・文政期（1812～1822 年）、幕末期（1855～1867 年）の 3 回操業し、原料の砂鉄は島根県から北前船を利用して奈古港に荷揚げされ、駄馬で運ばれていました。幕末期に生産された鉄は、萩（長州）藩が恵美須ヶ鼻造船所で最初に建造した洋式軍艦「丙辰丸」の船釘や碇に使われました。日本の伝統的な製鉄方法が洋式軍艦建造に貢献したことを示す貴重な遺産です。建物跡などの遺構が露出した形で整備されています。



4 萩城下町（はぎじょうかまち）

産業技術導入の初期の段階は、当時の日本社会を地方ごとに統治していた「藩」という地域社会を単位として産業技術の導入が進められたという大きな特徴があります。萩城下町は、当時の地域社会の姿を今に伝えています。

慶長 5（1600）年の関ヶ原の合戦で敗れた毛利輝元が萩城を築城し、城下町が計画的に建設されました。江戸時代は武士を頂点とした身分制度が確立されており、萩（長州）藩においても、支配者層であり指導者としての地位にあった武士と町民の暮らす区域は厳格に区別されていました。以後 260 年間、萩は萩（長州）藩の政治、行政、経済の中心地として栄えました。

萩城下町は、①城跡、②旧上級武家地、③旧町人地の 3 地区で構成されています。

①城跡



②旧上級武家地



③旧町人地



5 松下村塾（しょうかそんじゅく）

萩（長州）藩の兵学者吉田松陰が主宰した私塾です。木造瓦葺き平屋建て 50 ㎡の小さな建物で、8 畳の講義室と 10 畳半の控えの間があります。安政元（1854）年、松陰は 25 歳のときに伊豆国下田でアメリカ艦船に乗り込み海外渡航を試みましたが失敗に終わり投獄され、のちに許されて実家（国史跡吉田松陰幽囚ノ旧宅）に謹慎となりました。安政 3（1856）年から門人への指導を開始し、安政 4（1857）年に現存する塾舎（国史跡松下村塾）に移りました。

松陰は、工業の振興や工学教育の重要性を説き、その教えは塾生たちが主導した明治時代の急速な工業化につながりました。



6　姉妹都市

海外

蔚山（ウルサン）広域市（大韓民国）

提携年月日　昭和４３（１９６８）年１０月２９日

蔚山広域市は、朝鮮半島東南部に位置し、古来より朝鮮半島と世界を結ぶ海上交易の拠点として栄えました。1962年に特定工業地区に指定されてからは、自動車、造船、石油化学産業を中心とした韓国最大の重工業都市として知られています。

蔚山広域市と旧萩市とは、大韓民国と日本間において至近の距離にあることから、両市の交流を深め、以て両国の親善を促進するために国交回復後間もなくの昭和43(1968)年に両国間で最初の姉妹都市提携を結びました。

ユーリンゲン・ビルゲンドルフ（ドイツ連邦共和国）

提携年月日　平成４（１９９２）年６月１２日

ユーリンゲン・ビルゲンドルフは、スイス国境近くに位置し、森林と草地に囲まれた保養地であり、1973 年にドイツ連邦食糧農林省主催の「わが村は美しく」コンクールで金賞を授賞するなどグリーンツーリズムの先進地として知られています。

ユーリンゲン・ビルゲンドルフと旧旭村とは、「農村自然景観と歴史的な遺産の保全」を基調とした共通のまちづくりが行われていることから、平成4(1992)年に姉妹都市提携を結びました。

徳津面（トッチンミョン）（大韓民国）

提携年月日　平成１５（２００３）年６月１８日

徳津面は、朝鮮半島南西部に位置し、百済時代に日本に漢字を伝えたとされる王仁博士の故郷として有名な全羅南道霊巌郡（チョルラナムドヨンアムグン）に属する農村地域で、梨、緑茶、さつまいもなどの特産品があります。

徳津面と旧福栄村とは、共に農業を中心とした産業構造であることから交流が始まり、相互の農業技術の研鑽を深めながら市民交流の発展を願い、平成15（2003）年に姉妹都市提携を結びました。

国内

下田市（静岡県）

提携年月日　昭和５０（１９７５）年１０月２８日

下田市は、伊豆半島の南部東側に位置し、天城山系と太平洋の美しい景観や、1854 年の「日米和親条約」締結による日本の開港地となったことで知られています。

下田市と旧萩市とは、一方は日本の開国に先鞭をつけた地、また一方は明治維新胎動の地という共に歴史のまちであり、幕末期、萩出身の明治維新の先覚者吉田松陰らが、下田沖に停泊中のペリー艦隊の船に乗り込み、アメリカ合衆国への密航を企てたという深い関わりがあることから、昭和 50（1975）年に姉妹都市提携を結びました。

鎌倉市（神奈川県）

提携年月日　昭和５４（１９７９）年１１月２日

鎌倉市は、三浦半島の付け根に位置し、12 世紀末に源頼朝が幕府を開いた古都として知られる世界的な観光地です。

鎌倉市と旧萩市とは､共に日本史にその名を刻むなど歴史的なまちとして背景が似ていることから、鎌倉市の市制施行 40 周年行事として、市民アンケート等を行い旧萩市を姉妹都市にふさわしいまちとして選定されました。こうした経緯により昭和 54（1979）年に姉妹都市提携を結びました。

輪島市（石川県）

提携年月日　平成２（１９９０）年１０月１６日

輪島市は、能登半島の北西部に位置し、能登半島の美しい自然景観をはじめ、伝統工芸の「輪島塗」や日本三大朝市といわれる「輪島朝市」、勇壮な「御陣乗太鼓」などで知られています。

輪島市と旧萩市とは、「輪島塗」と「萩焼」という日本を代表する伝統工芸を共に受け継ぎ、また、日本海側に同じく位置し、漁業や観光が主要産業であるなど類似点が多いことから、平成 2（1990）年に姉妹都市提携を結びました。

7 友好都市

海外

台北市士林区（台湾）

提携年月日　平成２８（２０１６）年１０月３日

士林区は、台湾の主要都市の一つである台北市の北側に位置し、台北市の12の区の中で最大の面積を有しています。

吉田松陰先生の甥にあたる楫取道明は、1895 年に台湾における近代教育の先駆けとなるべく台湾に渡り、芝山巌学堂で松下村塾を理想とした教育を志しましたが、1896 年の芝山巌事件により、現在の台北市士林区において、道半ばにして殉職されました。

道明を縁とし、道明没後 120 年という節目となる平成 28（2016）年に、友好交流協力に関する覚書を結びました

国内

世田谷区（東京都）

提携年月日　平成８（１９９６）年１０月２６日

世田谷区は、東京都の西南端に位置し、東京 23 区の中で最大の人口を有する特別区で、文化・芸術の発信地としても知られています。

世田谷区は、萩藩毛利家とも関わりのある土地柄で、萩市と同様に吉田松陰を祀る「松陰神社」があります。これを縁に、平成 4（1992）年には世田谷幕末維新祭りに萩から参加するなど交流が始まり、平成 8（1996）年には旧萩市と友好都市となりました。

前橋市（群馬県）

提携年月日　平成１４（２００２）年１２月１８日

前橋市は、群馬県の中南部に位置し、明治時代には、製糸業で栄えた群馬県の県庁所在地です。

前橋市では、萩出身で吉田松陰の妹婿でもある楫取素彦が初代群馬県令として、同市を県庁所在地として定め市勢発展の礎を築いたことや、県の教育や産業振興に力を注いだことの功績が高く評価されており、これを縁に旧萩市と平成 14（2002）年に友好都市提携を結びました。

周南市（山口県）

提携年月日　平成１５（２００３）年１０月２２日

周南市は、山口県東南部に位置し、全国有数の石油コンビナート地帯が瀬戸内海に沿って広がる工業都市です。

周南市と旧須佐町とは、瀬戸内海側と日本海側を結ぶ主要幹線国道 315 号の起点・終点であることや、藩政期、須佐地域を領した萩藩永代家老の益田親施が、禁門の変の責めを負って周南市徳山で自決した歴史的なつながりがあることから交流が深まり、平成 15（2003）年に友好都市提携を結びました。

鹿児島市（鹿児島県）

提携年月日　平成２８（２０１６）年1月２１日

鹿児島市は、九州の南端鹿児島県本土のほぼ中央に位置し、江戸時代には薩摩・大隅・日向の三国を治めた島津氏の城下町として発展した鹿児島県の県庁所在地です。

幕末における萩（長州）藩と薩摩藩は、1866 年に締結した薩長同盟により、互いに手を取り合って明治維新を成し遂げました。

また、平成 27（2015）年 7 月には萩市と鹿児島市の構成資産を含む「明治日本の産業革命遺産」が世界遺産に登録されました。

こうした歴史的な経緯を踏まえ、薩長同盟から 150 年の節目となる平成 28(2016)年に友好交流に関する盟約を結びました。

石巻市（宮城県）

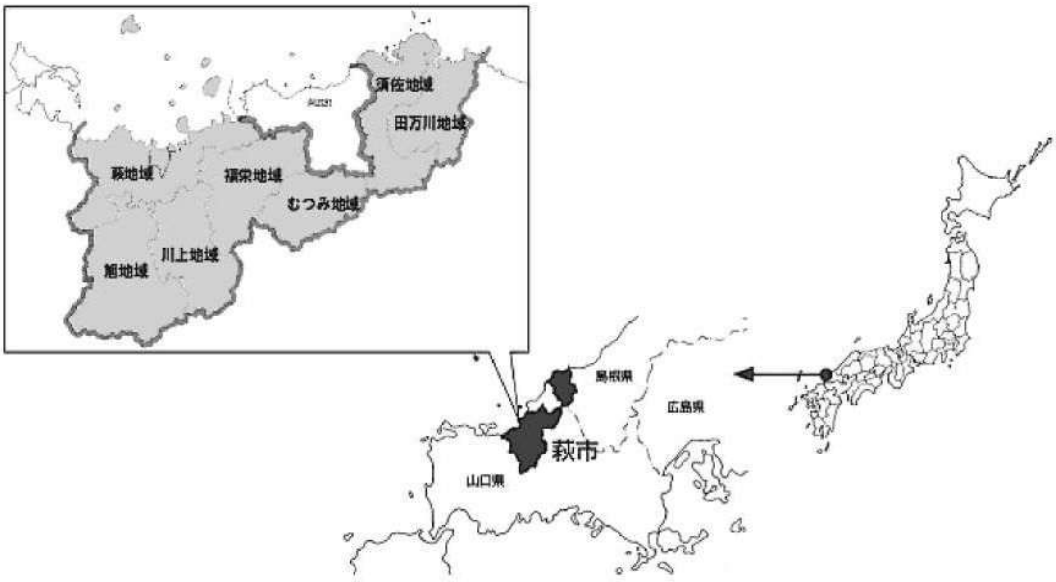
提携年月日　平成２８（２０１６）年４月８日

石巻市は、旧北上川の河口に位置し、宮城県北東部地域を代表する風光明媚な都市です。

石巻市の開祖と称される萩市出身の川村孫兵衛重吉翁が、仙台藩主伊達政宗公の命を受けて、東北一の大河である北上川大改修工事を成し遂げました。

翁を縁とし、翁が成し遂げた大改修工事から 400 年の節目の年となる平成 28（2016）年に友好都市提携に関する協定を結びました。

◎萩市位置図



◎萩市姉妹都市・友好都市位置図



≪数字でみる萩市≫

8　位　置

方　位	地　点	極　限　経　緯　度	隣　接　地
東　端	下小川高森山	東　経　131°43′39″	益　田　市
西　端	見島西縁	東　経　131°07′37″	日　本　海
南　端	佐々並西鳳翩山	北　緯　34°12′37″	山　口　市
北　端	見島北縁	北　緯　34°47′55″	日　本　海

資料：市総務課

9　面　積

（単位：k㎡）

萩市全体	萩	川　上	田万川	むつみ	須　佐	旭	福　栄
698.31	138.29	93.22	78.13	69.66	87.15	134.04	98.30

資料：国土地理院ホームページ、市総務課　（令和6年10月1日現在）

【注】萩市全体の数値は、国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」による。
ただし地域については、平成17年の合併以降公表されていないため、「平成16年全国都道府県市区町村別面積調」を基に、境界修正や埋立てによる増減値を反映している。

10　主な島の面積

（単位：k㎡）

見　島	大　島	相　島	櫃　島	羽　島	鯖　島	尾　島	肥　島
7.76	2.99	2.37	0.83	0.27	0.24	0.22	0.19

資料：国土地理院ホームページ、日本島嶼一覧・離島統計年報（公益財団法人日本離島センター）　（令和6年10月1日現在）

【注】面積が0.1k㎡以上の島を掲載している。
相島までの島は、国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」による。
櫃島については、離島統計年報により、羽島以降については、日本島嶼一覧から掲載している。

11　国勢調査における人口、世帯数及び人口密度

（単位：k㎡,世帯,人）

	面　積	世帯数	人　口			1世帯当たり人員	一般世帯の1世帯当たり人員	人口密度（1k㎡当たり）
			男	女	総　数			
昭和40年	697.50	21,216	39,645	44,501	84,146	3.97	4.03	120.6
昭和45年	697.57	21,652	36,374	41,588	77,962	3.60	3.64	111.8
昭和50年	697.62	22,191	35,171	40,131	75,302	3.39	3.42	107.9
昭和55年	697.71	23,026	35,046	39,800	74,846	3.25	3.29	107.3
昭和60年	697.73	23,004	33,814	38,934	72,748	3.16	3.13	104.3
平成2年	699.04	23,045	31,594	37,405	68,999	2.99	2.94	98.7
平成7年	698.71	23,448	29,745	35,548	65,293	2.78	2.74	93.4
平成12年	698.84	23,583	28,283	33,462	61,745	2.62	2.62	88.4
平成17年	698.86	23,093	26,545	31,445	57,990	2.51	2.45	83.0
平成22年	698.79	22,243	24,474	29,273	53,747	2.42	2.34	76.9
平成27年	698.31	21,620	22,730	26,830	49,560	2.29	2.20	71.0
令和2年	698.31	20,432	20,610	24,016	44,626	2.18	2.09	63.9

資料：国勢調査　（各年10月1日現在）

12　住民基本台帳人口の推移

（単位：世帯,人）

区　分	令和3年		令和4年		令和5年		令和6年		令和7年	
	世帯数	人　口	世帯数	人　口	世帯数	人　口	世帯数	人　口	世帯数	人　口
総　計	**23,040**	**44,773**	**22,922**	**43,877**	**22,767**	**42,961**	**22,446**	**41,832**	**22,081**	**40,709**
萩小計	**18,047**	**35,108**	**17,993**	**34,509**	**17,938**	**33,907**	**17,712**	**33,085**	**17,479**	**32,280**
川　内	7,355	14,261	7,335	14,089	7,322	13,939	7,236	13,695	7,177	13,469
椿　東	5,243	10,251	5,263	10,055	5,280	9,897	5,212	9,656	5,139	9,419
再掲小畑	1,029	1,861	1,050	1,839	1,082	1,839	1,058	1,789	1,004	1,713
再掲越ヶ浜	621	1,219	617	1,179	613	1,135	606	1,089	589	1,040
椿	1,921	3,901	1,908	3,865	1,924	3,828	1,895	3,721	1,884	3,645
山　田	1,313	2,496	1,300	2,433	1,269	2,343	1,257	2,258	1,225	2,168
再掲木間	55	98	52	92	53	92	55	88	55	87
三　見	549	1,054	542	1,032	529	986	522	956	512	908
大　井	895	1,707	876	1,643	869	1,588	850	1,525	839	1,480
大　島	273	625	270	601	262	577	263	555	249	521
相　島	60	119	58	112	58	107	58	104	56	99
櫃　島	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2
見　島	437	692	440	677	424	640	418	613	397	569
川上小計	**424**	**765**	**414**	**734**	**411**	**716**	**408**	**703**	**407**	**686**
川　上	424	765	414	734	411	716	408	703	407	686
田万川小計	**1,200**	**2,369**	**1,178**	**2,297**	**1,149**	**2,210**	**1,128**	**2,145**	**1,109**	**2,102**
小　川	420	814	418	782	415	755	395	711	398	700
江　崎	780	1,555	760	1,515	734	1,455	733	1,434	711	1,402
むつみ小計	**682**	**1,289**	**673**	**1,253**	**669**	**1,229**	**651**	**1,172**	**629**	**1,107**
吉　部	424	805	416	780	415	770	405	737	399	707
高　俣	258	484	257	473	254	459	246	435	230	400
須佐小計	**1,230**	**2,285**	**1,208**	**2,224**	**1,177**	**2,132**	**1,153**	**2,073**	**1,125**	**1,987**
須　佐	999	1,844	983	1,797	956	1,724	936	1,672	917	1,604
弥　富	231	441	225	427	221	408	217	401	208	383
旭　小　計	**700**	**1,425**	**703**	**1,392**	**694**	**1,354**	**682**	**1,310**	**673**	**1,289**
明　木	424	858	435	849	426	820	421	792	414	775
佐々並	276	567	268	543	268	534	261	518	259	514
福栄小計	**757**	**1,532**	**753**	**1,468**	**729**	**1,413**	**712**	**1,344**	**659**	**1,258**
福　川	386	772	383	736	370	711	361	685	357	662
紫　福	371	760	370	732	359	702	351	659	302	596

資料：市市民課　　（各年9月末日現在）

【注】 平成24年7月9日に「住民基本台帳の一部を改正する法律」が施行されたことに伴い、人口に外国人数を含む。

13　人口動態

（単位：人，件）

年　次	出生数	死亡数	自然増減	婚姻件数	離婚件数
令和2年	189	824	△635	87	50
令和3年	166	903	△737	119	52
令和4年	155	906	△751	99	48
令和5年	136	966	△830	97	42
令和6年	143	962	△819	84	40

資料：人口動態調査
【注】外国人を含まない。

14　人口移動

（単位：人）

年　次	転入				転出				社会増減
	総数	県外	県内	その他（職権記載）	総数	県外	県内	その他（職権消除）	
令和2年	1,132	568	555	9	1,426	708	695	23	△ 294
令和3年	1,145	653	489	3	1,348	696	640	12	△ 203
令和4年	1,253	741	512	－	1,393	719	652	22	△ 140
令和5年	1,162	665	496	1	1,300	660	622	18	△ 138
令和6年	1,103	593	505	5	1,364	721	634	9	△ 261

資料：山口県人口移動統計調査
【注】「住民基本台帳の一部を改正する法律」が平成24年7月9日に施行されたことに伴い、転入・転出者数について外国人数を含む。
「その他」は、職権（市町長）による住民票の記載、消除。

15　国籍・男女別外国人人口

（単位：人）

区　分	令　和　3　年			令　和　4　年			令　和　5　年			令　和　6　年			令　和　7　年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総　　数	**369**	**133**	**236**	**401**	**168**	**233**	**465**	**202**	**263**	**468**	**200**	**268**	**493**	**226**	**267**
中　　国	51	14	37	46	12	34	66	15	51	59	12	47	53	11	42
韓　　国	73	36	37	71	36	35	65	32	33	67	33	34	66	34	32
フィリピン	43	4	39	46	7	39	41	4	37	39	4	35	38	3	35
朝　　鮮	9	5	4	8	4	4	6	2	4	6	2	4	7	3	4
ベトナム	120	41	79	109	43	66	106	52	54	112	56	56	106	65	41
アメリカ	4	3	1	9	6	3	6	4	2	7	4	3	8	6	2
タ　　イ	1	-	1	1	-	1	3	1	2	4	1	3	3	1	2
インドネシア	13	1	12	7	-	7	22	3	19	42	13	29	50	17	33
イギリス	2	2	-	3	2	1	3	2	1	3	2	1	2	1	1
カナダ	-	-	-	1	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
ニカラグア	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1
スペイン	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1
スウェーデン	3	2	1	3	2	1	3	2	1	3	2	1	4	3	1
オーストラリア	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-
台　　湾	1	-	1	3	2	1	6	1	5	3	-	3	3	-	3
ミャンマー	14	3	11	11	2	9	14	2	12	21	4	17	26	5	21
イタリア	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-
ネパール	19	11	8	65	39	26	80	46	34	57	28	29	91	51	40
スリランカ	6	5	1	6	3	3	14	9	5	10	7	3	15	9	6
モンゴル	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ニュージーランド	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
フランス	1	-	1	2	1	1	2	1	1	1	-	1	2	-	2
ドイツ	1	1	-	1	1	-	2	2	-	2	2	-	1	1	-
ギニア	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インド	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	-	-	-
アルゼンチン	-	-	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-
バングラデシュ	-	-	-	2	2	-	19	19	-	25	25	-	11	11	-
スロバキア	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ナイジェリア	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
セルビア	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	1	-

資料：市市民課　　（各年9月末日現在）

16　農業販売高

（単位:百万円）

年度 地域	販売高	米	野菜	果実	花き・ 花木	加工用 野菜等	林産物	畜産物	麦・豆・ 雑穀	その他
令和2年度	2,167	873	544	118	5	58	0	351	10	209
令和3年度	2,056	800	469	109	5	70	0	387	16	200
令和4年度	2,015	778	516	139	5	55	0	292	10	220
令和5年度	2,188	1,001	463	131	2	75	0	251	10	251
令和6年度	**2,306**	**1,035**	**598**	**126**	**1**	**33**	**-**	**273**	**16**	**224**
本所	240	-	-	-	-	-	-	-	16	224
萩	265	40	140	49	-	-	-	36	-	-
川上	39	24	3	4	-	-	-	8	-	-
田万川	252	111	11	62	-	-	-	68	-	-
むつみ	878	428	390	-	0	33	-	27	-	-
須佐	76	33	1	5	0	-	-	37	-	-
旭	102	99	1	2	0	-	-	-	-	-
福栄	454	300	52	4	1	-	-	97	-	-

資料:JA山口県萩統括本部

【注】 掲載数値は、四捨五入しているため、内訳合計と販売高は必ずしも一致しない。
数値は、受託販売額業務報告書より計上。
販売高については、税込金額である。
地域ごとの内訳が不明な数値については、本所に記載。

17　産業（大分類）別民営事業所数及び従業者数

（単位：事業所、人）

	事業所数							
	総数	萩	川上	田万川	むつみ	須佐	旭	福栄
総数	**2,695**	**2,095**	**60**	**134**	**99**	**123**	**90**	**94**
A・B 農林漁業	83	21	1	12	19	4	11	15
C 鉱業,採石業,砂利採取業	-	-	-	-	-	-	-	-
D 建設業	239	160	11	12	17	13	17	9
E 製造業	233	165	8	18	11	7	14	10
F 電気・ガス・熱供給・水道業	5	3	-	1	-	-	-	1
G 情報通信業	20	18	1	1	-	-	-	-
H 運輸業,郵便業	40	31	1	1	4	1	1	1
I 卸売業,小売業	682	560	8	34	17	32	14	17
J 金融業,保険業	42	38	-	1	-	3	-	-
K 不動産業,物品賃貸業	106	100	2	4	-	-	-	-
L 学術研究,専門・技術サービス業	75	63	3	2	1	3	1	2
M 宿泊業,飲食サービス業	333	294	7	10	3	11	6	2
N 生活関連サービス業,娯楽業	221	194	4	6	3	8	3	3
O 教育,学習支援業	66	53	-	3	4	4	2	-
P 医療,福祉	256	178	6	16	7	23	12	14
Q 複合サービス事業	43	26	1	4	2	4	3	3
R サービス業（他に分類されないもの）	251	191	7	9	11	10	6	17

	従業者数							
	総数	萩	川上	田万川	むつみ	須佐	旭	福栄
総数	**17,849**	**14,525**	**353**	**838**	**509**	**659**	**412**	**553**
A・B 農林漁業	810	183	10	118	183	40	103	173
C 鉱業,採石業,砂利採取業	-	-	-	-	-	-	-	-
D 建設業	1,393	1,061	40	85	44	82	51	30
E 製造業	2,011	1,536	70	126	55	91	58	75
F 電気・ガス・熱供給・水道業	87	85	-	1	-	-	-	1
G 情報通信業	119	76	1	42	-	-	-	-
H 運輸業,郵便業	469	420	5	1	39	-	3	1
I 卸売業,小売業	3,607	3,144	21	135	72	132	50	53
J 金融業,保険業	313	301	-	6	-	6	-	-
K 不動産業,物品賃貸業	269	259	3	7	-	-	-	-
L 学術研究,専門・技術サービス業	339	261	49	9	6	4	2	8
M 宿泊業,飲食サービス業	1,929	1,741	28	34	8	67	34	17
N 生活関連サービス業,娯楽業	779	706	30	20	3	9	4	7
O 教育,学習支援業	423	388	-	3	14	9	9	-
P 医療,福祉	3,654	2,959	57	202	56	185	76	119
Q 複合サービス事業	396	315	2	28	7	18	9	17
R サービス業（他に分類されないもの）	1,251	1,090	37	21	22	16	13	52

資料：令和3年経済センサス-活動調査　（令和3年6月1日現在）

【注】 公務を含まない。

18　産業（大分類）、経営組織（４区分）、存続・新設・廃業（３区分）別民営事業所数

（単位：事業所）

	事業所数					事業所数			
	総数	存続	新設	廃業		総数	存続	新設	廃業
総数	**2,695**	**2,265**	**430**	**924**					
A･B 農林漁業	**83**	**71**	**12**	**16**	**K 不動産業,物品賃貸業**	**106**	**82**	**24**	**54**
個人	…	…	…	…	個人	36	35	1	35
会社	31	26	5	7	会社	65	45	20	18
会社以外の法人	50	43	7	8	会社以外の法人	4	2	2	-
法人でない団体	2	2	-	1	法人でない団体	1	-	1	1
C 鉱業,採石業,砂利採取業	**-**	**-**	**-**	**-**	**L 学術研究,専門・技術サービス業**	**75**	**61**	**14**	**18**
個人	-	-	-	-	個人	33	28	5	12
会社	-	-	-	-	会社	36	29	7	3
会社以外の法人	-	-	-	-	会社以外の法人	6	4	2	3
法人でない団体	-	-	-	-	法人でない団体	-	-	-	-
D 建設業	**239**	**213**	**26**	**77**	**M 宿泊業,飲食サービス業**	**333**	**257**	**76**	**141**
個人	105	92	13	55	個人	226	186	40	96
会社	130	117	13	22	会社	101	70	31	41
会社以外の法人	4	4	-	-	会社以外の法人	5	1	4	1
法人でない団体	-	-	-	-	法人でない団体	1	-	1	3
E 製造業	**233**	**207**	**26**	**48**	**N 生活関連サービス業,娯楽業**	**221**	**176**	**45**	**78**
個人	105	93	12	33	個人	154	126	28	59
会社	123	111	12	14	会社	57	45	12	19
会社以外の法人	5	3	2	-	会社以外の法人	10	5	5	-
法人でない団体	-	-	-	1	法人でない団体	-	-	-	-
F 電気・ガス・熱供給・水道業	**5**	**3**	**2**	**1**	**O 教育,学習支援業**	**66**	**53**	**13**	**41**
個人	1	1	-	-	個人	38	30	8	35
会社	4	2	2	1	会社	10	7	3	3
会社以外の法人	-	-	-	-	会社以外の法人	16	15	1	2
法人でない団体	-	-	-	-	法人でない団体	2	1	1	1
G 情報通信業	**20**	**12**	**8**	**5**	**P 医療,福祉**	**256**	**211**	**45**	**57**
個人	2	2	-	3	個人	52	46	6	15
会社	16	9	7	2	会社	16	12	4	9
会社以外の法人	1	1	-	-	会社以外の法人	187	153	34	33
法人でない団体	1	-	1	-	法人でない団体	1	-	1	-
H 運輸業,郵便業	**40**	**37**	**3**	**8**	**Q 複合サービス事業**	**43**	**41**	**2**	**4**
個人	4	4	-	4	個人	-	-	-	-
会社	31	29	2	4	会社	23	22	1	1
会社以外の法人	5	4	1	-	会社以外の法人	20	19	1	3
法人でない団体	-	-	-	-	法人でない団体	-	-	-	-
I 卸売業,小売業	**682**	**588**	**94**	**276**	**R サービス業（他に分類されないもの）**	**251**	**217**	**34**	**62**
個人	294	252	42	171	個人	12	12	-	6
会社	348	307	41	87	会社	60	49	11	14
会社以外の法人	37	26	11	15	会社以外の法人	166	148	18	41
法人でない団体	3	3	-	3	法人でない団体	13	8	5	1
J 金融業,保険業	**42**	**36**	**6**	**38**					
個人	11	10	1	28					
会社	19	16	3	9					
会社以外の法人	12	10	2	1					
法人でない団体	-	-	-	-					

資料：令和3年経済センサス-活動調査　　（令和3年6月1日現在）

【注】 公務を含まない。

19　従業者規模（６区分）別民営事業所数及び従業者数

（単位:事業所、人）

	事業所数						
	総　数	1 ～ 4 人	5 ～ 9 人	10 ～ 19 人	20 ～ 29 人	30 人以上	出向・派遣従業者のみ
総　数	**2,695**	**1,745**	**478**	**275**	**81**	**93**	**23**
萩	2,095	1,350	383	207	64	76	15
川上	60	39	9	6	3	2	1
田万川	134	84	26	16	3	5	-
むつみ	99	72	9	10	4	2	2
須佐	123	80	22	14	1	4	2
旭	90	65	15	6	2	2	-
福栄	94	55	14	16	4	2	3

	従業者数					
	総　数	1 ～ 4 人	5 ～ 9 人	10 ～ 19 人	20 ～ 29 人	30 人以上
総　数	**17,849**	**3,432**	**3,157**	**3,622**	**1,905**	**5,733**
萩	14,525	2,696	2,513	2,722	1,496	5,098
川上	353	70	52	75	74	82
田万川	838	158	184	229	67	200
むつみ	509	136	67	125	106	75
須佐	659	160	144	190	22	143
旭	412	122	98	77	52	63
福栄	553	90	99	204	88	72

資料:令和3年経済センサス-活動調査　（令和3年6月1日現在）

【注】 公務を含まない。

20　農家数・農家人口

（単位：戸、人）

地域	総農家数			販売農家						
	計	販売農家数	自給的農家数	専業農家	兼業農家			農業就業者数		
					計	1種	2種	計	男	女
平成22年	**3,186**	**2,115**	**1,071**	**837**	**1,278**	**199**	**1,079**	**2,852**	**1,394**	**1,458**
萩	1,230	693	537	262	431	75	356	1,008	472	536
川上	143	78	65	27	51	5	46	87	46	41
田万川	340	217	123	94	123	25	98	312	166	146
むつみ	383	307	76	152	155	33	122	445	218	227
須佐	312	221	91	85	136	21	115	299	157	142
旭	335	271	64	107	164	7	157	294	135	159
福栄	443	328	115	110	218	33	185	407	200	207
平成27年	**2,727**	**1,672**	**1,055**	**769**	**903**	**104**	**799**	**2,337**	**1,161**	**1,176**
萩	1,098	568	530	269	299	35	264	829	388	441
川上	125	59	66	27	32	1	31	64	30	34
田万川	283	172	111	80	92	14	78	253	140	113
むつみ	302	229	73	126	103	16	87	356	183	173
須佐	264	181	83	80	101	15	86	249	135	114
旭	285	207	78	85	122	5	117	273	124	149
福栄	370	256	114	102	154	18	136	313	161	152
令和2年	**2,143**	**1,266**	**877**	…	…	…	…	…	…	…
萩	906	444	462							
川上	93	46	47							
田万川	190	113	77							
むつみ	231	174	57							
須佐	199	133	66							
旭	222	156	66							
福栄	302	200	102							

資料：農林業センサス　　（各年2月1日現在）

【注】 販売農家専兼業別については、令和2年調査項目なし。
販売農家とは、経営耕地面積が30a以上又は調査期日前1年間における農産物販売金額が50万円以上の農家。
自給的農家とは、経営耕地面積が30a未満で、かつ、調査期日前1年間における農産物販売金額が50万円未満の農家。
農業就業者数とは、自営農業に従事した世帯員（農業従事者）のうち、調査期日前1年間に自営農業のみに従事した者又は農業とそれ以外の仕事の両方に従事した者のうち、自営農業が主の者。

21　年齢階層別の基幹的農業従事者数

（単位：人）

	総　数	男			女		
		計	15～64歳	65歳以上	計	15～64歳	65歳以上
総　数	**1,515**	**897**	**188**	**709**	**618**	**117**	**501**
萩	580	323	65	258	257	51	206
川上	47	27	1	26	20	5	15
田万川	138	88	21	67	50	11	39
むつみ	237	142	37	105	95	21	74
須佐	149	97	21	76	52	13	39
旭	145	85	12	73	60	2	58
福栄	219	135	31	104	84	14	70

資料：2020年農林業センサス　（令和2年2月1日現在）

【注】「基幹的農業従事者」とは、15歳以上の世帯員のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している者をいう。

22　販売目的の果樹類の品目別栽培経営体数

（単位：経営体）

	温州みかん	その他のかんきつ	りんご	ぶどう	日本なし	西洋なし	もも	おうとう	びわ	かき	くり	うめ	すもも	キウイフルーツ	パインアップル	その他の果樹
総　数	22	214	7	16	X	1	X	X	X	X	X	X	2	X	X	24
萩	20	157	-	3	X	-	X	X	X	X	X	X	1	X	X	9
川上	-	17	-	-	X	-	X	X	X	X	X	X	-	X	X	5
田万川	1	10	5	6	X	1	X	X	X	X	X	X	-	X	X	2
むつみ	-	-	-	2	X	-	X	X	X	X	X	X	-	X	X	-
須佐	1	10	1	-	X	-	X	X	X	X	X	X	-	X	X	3
旭	-	17	1	2	X	-	X	X	X	X	X	X	-	X	X	5
福栄	-	3	-	3	X	-	X	X	X	X	X	X	1	X	X	-

資料：2020年農林業センサス　（令和2年2月1日現在）

23　田に作付けた作物別経営体数と面積

（単位：経営体,ha）

地域	計		水稲		小麦		大豆		左記以外の雑穀・豆類等	
	実経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積
総数	**966**	**1,666**	**954**	**1,553**	**1**	**1**	**17**	**36**	**60**	**77**
萩	253	199	250	193	－	－	－	－	12	5
川上	30	59	30	53	－	－	1	4	1	3
田万川	94	240	91	207	1	1	6	9	7	23
むつみ	147	457	144	440	－	－	3	0	6	17
須佐	126	155	126	151	－	－	－	－	10	4
旭	143	197	142	167	－	－	4	19	12	11
福栄	173	357	171	342	－	－	3	3	12	12

資料：2020年農林業センサス　　（令和2年2月1日現在）

【注】 面積は各単位ごとに四捨五入しており、合計とその内訳の計が一致しないことがある。

24　林産物生産量

（単位：千㎥,t）

年次	素材生産量			特用林産物生産量													
	総数	針葉樹	広葉樹	生しいたけ		乾しいたけ		なめこ	えのきたけ	ひらたけ	まつたけ	ぶなしめじ	たけのこ	沢わさび	畑わさび	竹材（千束）	木炭	竹炭
				原木	菌床	原木	菌床											
令和元年	48	37	11	6.3		0.8		0.1	－	0.0	－	－	－	0.0	0.0	－	3.5	3.8
令和2年	40	33	7	3.4	3.8	1.2		0.0	－	0.0	－	－	－	－	0.3	－	3.5	3.3
令和3年	33	30	3	2.3	2.1	0.6	0.0	0.1	－	0.0	－	－	－	0.0	－	－	－	3.2
令和4年	23	20	3	1.7	3.6	0.7	0.0	0.1	－	0.0	－	－	－	0.0	－	－	－	1.4
令和5年	14	8	6	1.9	2.7	0.4	0.0	0.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1.5

資料：山口県森林・林業統計要覧

【注】 数字の単位未満は、四捨五入を原則としているため、総数と内訳の計が一致しない。
令和2年より、しいたけについては、原木と菌床に分けて公表。

25　産業（大分類）、男女別15歳以上就業者数

（単位：人）

区　　分	総 数	男	女	萩	川上	田万川	むつみ	須佐	旭	福栄	産業別分類構成比
15 歳 以 上 人 口	40,532	18,500	22,032	31,619	718	2,219	1,169	2,102	1,294	1,411	
労 働 力 人 口	22,430	11,872	10,558	17,533	409	1,177	709	1,128	686	788	21,395
就 業 者 人 口	21,719	11,401	10,318	16,957	399	1,144	691	1,082	675	771	
第 1 次 産 業	2,633	1,748	885	1,312	61	288	310	240	153	269	
A 農業,林業	2,008	1,228	780	764	61	258	310	194	153	268	2,633
うち農業	1,911	1,148	763	733	46	252	296	182	141	261	
B 漁業	625	520	105	548	－	30	－	46	－	1	12.3 %
第 2 次 産 業	3,904	2,691	1,213	3,021	115	234	74	219	134	107	
C 鉱業,採石業,砂利採取業	8	6	2	7	－	1	－	－	－	－	3,904
D 建 設 業	1,853	1,576	277	1,434	64	82	41	109	70	53	
E 製 造 業	2,043	1,109	934	1,580	51	151	33	110	64	54	18.2 %
第 3 次 産 業	14,858	6,779	8,079	12,366	218	608	295	606	381	384	
F 電気・ガス・熱供給・水道業	101	89	12	89	2	4	1	3	1	1	
G 情報通信業	125	81	44	99	－	6	1	12	4	3	
H 運輸業,郵便業	875	763	112	733	12	32	26	30	22	20	
I 卸売業,小売業	3,305	1,533	1,772	2,799	44	134	63	114	58	93	
J 金融業,保険業	355	126	229	322	1	6	2	12	6	6	
K 不動産業,物品賃貸業	186	107	79	169	－	3	5	3	3	3	
L 学術研究,専門・技術サービス業	354	225	129	294	5	16	6	13	16	4	14,858
M 宿泊業,飲食サービス業	1,434	442	992	1,221	28	39	21	66	36	23	
N 生活関連サービス業,娯楽業	669	259	410	593	15	15	7	18	13	8	
O 教育,学習支援業	1,119	449	670	982	13	34	13	31	25	21	
P 医療,福祉	3,567	882	2,685	2,867	47	186	82	184	92	109	
Q 複合サービス業	490	284	206	352	9	37	15	30	24	23	
R サービス業(他に分類されないもの)	1,214	780	434	956	25	55	25	55	47	51	
S 公務(他に分類されるものを除く)	1,064	759	305	890	17	41	28	35	34	19	69.4 %
T 分類不能の産業	324	183	141	258	5	14	12	17	7	11	
完 全 失 業 者	711	471	240	576	10	33	18	46	11	17	

資料：国勢調査　　（令和2年10月1日現在）

【注】 構成比率は、小数点第2位を四捨五入した数値である。

26　漁業世帯、就業者数、漁船数

（単位:経営体,世帯,人,隻）

	個人経営体	団体経営体	漁業就業者数	漁船総隻数	うち無動力船	うち動力船		
						1トン未満	1～5	5トン以上
平成25年	562	27	902	711	7	30	376	196
平成30年	441	25	729	558	5	20	295	154
令和5年	342	21	586	423	5	13	221	127

資料:漁業センサス　　（各年11月1日現在）

27　主とする漁業種類別経営体数

（単位:経営体）

	総数	底びき網		船びき網	中・小型まき網	その他の刺網	大型定置網	小型定置網	その他の網漁業	はえ縄		釣				採貝・採藻	その他の漁業	海面養殖			
		沖合底びき網	小型底びき網							近海まぐろはえ縄	その他のはえ縄	沿岸かつお一本釣	沿岸いか釣	ひき縄釣	その他の釣			ぶり類養殖	まだい養殖	ひらめ養殖	その他の魚類養殖
平成25年	589	－	14	5	4	44	3	2	20	－	54	2	115	14	122	164	26	－	－	－	－
平成30年	466	－	8	6	6	48	5	4	14	－	77	3	88	53	222	174	67	1	－	－	－
令和5年	363	－	6	4	4	29	5	6	11	－	63	13	117	51	141	138	36	－	－	－	－

資料:漁業センサス　　（各年11月1日現在）

28　魚種別漁獲量、水揚げ高

年度 / 魚種名	総数		萩		田万川		須佐	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
	(t)	(千円)	(t)	(千円)	(t)	(千円)	(t)	(千円)
令和2年度	5,186	3,026,056	4,841	2,682,504	276	264,513	69	79,038
令和3年度	4,983	2,712,863	4,578	2,382,605	324	240,058	80	90,200
令和4年度	5,265	2,792,668	4,938	2,486,663	266	232,335	61	73,670
令和5年度	5,699	2,965,716	5,481	2,712,282	170	177,312	47	76,122
令和6年度	5,487	2,745,512	5,196	2,483,144	253	196,177	38	66,191
	(Kg)	(千円)	(Kg)	(千円)	(Kg)	(千円)	(Kg)	(千円)
魚類計	**4,947,268**	**1,993,262**	**4,722,657**	**1,831,580**	**214,114**	**152,895**	**10,497**	**8,787**
まぐろ類	72,399	78,513	62,453	65,432	9,127	12,585	820	496
かじき類	3,482	1,489	2,031	903	1,451	586	-	-
かつお類	61,823	12,545	36,941	10,781	24,874	1,755	8	9
さめ類	2,250	684	2,116	660	134	24	-	-
まいわし	353,161	19,247	318,263	18,247	34,898	1,001	-	-
うるめいわし	52,391	3,368	52,391	3,368	-	-	-	-
たれくちいわし	23,580	3,029	23,580	3,029	-	-	-	-
しらす	19,900	10,363	19,900	10,363	-	-	-	-
あじ類	1,580,465	435,120	1,545,373	429,256	34,881	5,747	211	117
さば類	1,506,345	107,129	1,499,802	106,520	6,543	609	0	0
さんま	16	17	-	-	16	17	-	-
ぶり類	314,644	155,860	305,695	151,042	8,116	4,596	834	221
ひらそ	118,026	83,082	96,127	69,309	18,550	11,625	3,349	2,148
ひらめ	7,850	8,201	6,441	6,499	895	967	515	736
かれい類	1,277	1,020	1,100	886	177	134	-	-
にべぐち類	35	10	35	10	-	-	-	-
えそ類	27,407	6,901	26,922	6,827	485	74	-	-
はも	577	330	577	329	-	1	-	-
たちうお	27	14	27	14	-	-	-	-
ほうぼう類	11,135	11,960	11,091	11,930	44	31	-	-
えい類	1,020	147	1,010	145	10	2	-	-
まだい	56,965	41,742	54,225	39,681	2,039	1,590	702	471
くろだい	497	224	450	206	47	18	-	-
その他たい類	126,506	75,989	115,414	71,686	11,036	4,268	56	35
さわら類	104,574	89,964	102,984	88,542	1,486	1,345	104	78
しいら類	28,764	8,837	19,457	6,060	9,299	2,777	8	0
とびうお類	12,869	3,028	5,714	1,503	7,155	1,526	-	-
すずき	4,918	5,916	4,242	5,056	288	561	389	300
あまだい類	114,356	325,097	93,143	254,233	21,213	70,864	-	-
ほんふぐ	14,160	139,402	11,255	130,869	2,903	8,526	2	7
なめたふぐ	92,597	75,851	92,357	75,722	240	129	-	-
さばふぐ	1,105	950	1,068	937	37	14	-	-
その他ふぐ	4,839	2,293	4,310	1,916	529	377	-	-
あなご	5,393	7,407	5,198	7,130	186	273	8	4

資料：市水産課

【注】 掲載数値は、四捨五入しているため、内訳合計と計は必ずしも一致しない。
金額については、税抜金額である。

28　魚種別漁獲量、水揚げ高(つづき)

年度 魚種名	総数		萩		田万川		須佐	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
	(Kg)	(千円)	(Kg)	(千円)	(Kg)	(千円)	(Kg)	(千円)
しろうお	12	118	9	98	-	-	3	21
金太郎	3,626	2,613	3,626	2,613	-	-	-	-
いさき	52,395	52,534	42,525	42,786	8,020	8,196	1,850	1,552
きす	30	29	30	29	-	-	-	-
かます	15,230	10,054	14,895	9,950	335	104	-	-
いとより	56,570	62,029	55,235	60,976	1,331	1,052	4	2
かわはぎ	14,178	11,437	11,646	9,614	2,513	1,806	19	17
かさご(がら)	15,707	18,932	14,868	18,099	539	569	301	264
おこぜ	316	1,019	298	942	17	71	1	5
めじな	2,929	1,742	2,560	1,479	365	262	4	0
めばる	2,179	2,400	2,151	2,374	24	22	4	5
あんこう	919	409	914	408	5	1	-	-
まとうだい	6,337	3,771	6,010	3,580	323	188	4	3
このしろ	150	27	150	27	-	-	-	-
はた類	35,971	99,581	31,292	89,037	3,396	8,274	1,283	2,269
やはで	913	685	907	678	-	-	6	7
その他魚類	14,457	10,151	13,849	9,803	594	330	14	18
貝類計	**316,417**	**342,248**	**307,895**	**328,603**	**6,861**	**8,434**	**1,662**	**5,210**
あわび類	8,836	51,968	7,928	43,243	492	4,876	417	3,850
さざえ	148,219	153,477	145,869	151,165	1,871	1,897	479	415
にな	18	12	18	12	-	-	-	-
とこなつ	58	198	58	198	-	-	-	-
バイ貝	141,904	117,770	139,787	116,405	2,117	1,366	-	-
その他貝類	17,382	18,822	14,235	17,581	2,381	296	766	945
水産動物計	**220,153**	**403,520**	**161,897**	**316,563**	**32,160**	**34,848**	**26,095**	**52,109**
その他えび	1,391	2,612	1,391	2,612	-	-	-	-
その他かに類	107	158	12	8	91	144	4	5
するめいか	16,605	7,657	14,552	7,028	2,038	625	15	4
こういか類	3,789	3,161	3,417	2,894	288	201	84	66
けんさきいか	94,698	147,181	69,415	100,564	10,089	14,242	15,194	32,375
やりいか	44,377	58,352	18,171	23,844	16,385	16,041	9,821	18,466
その他いか類	21,345	25,842	18,623	22,600	2,481	2,728	241	514
たこ類	10,885	13,113	10,765	12,894	48	99	73	120
うに類	4,432	126,538	4,432	126,538	-	-	-	-
なまこ類	22,524	18,907	21,119	17,581	741	767	664	559
海藻類計	**3,263**	**6,482**	**3,182**	**6,397**	-	-	**81**	**85**
わかめ	2,152	4,700	2,098	4,647	-	-	54	53
てんぐさ類	0	1	0	1	-	-	-	-
もずく	699	1,256	682	1,230	-	-	17	26
その他藻類	411	524	402	519	-	-	10	5

資料:市水産課

29　観光入込客数

（単位：人）

年地次域	総数	県外客	県内客	内宿泊客
総数				
令和2年	3,199,061	970,549	2,228,512	261,771
令和3年	3,178,124	975,572	2,202,552	244,119
令和4年	3,614,421	1,244,627	2,369,794	288,861
令和5年	3,828,146	1,497,306	2,330,840	283,955
令和6年	3,892,992	1,654,693	2,238,299	307,468
萩				
令和2年	2,275,905	756,064	1,519,841	245,503
令和3年	2,224,381	687,260	1,537,121	225,109
令和4年	2,579,592	949,051	1,630,541	270,353
令和5年	2,810,670	1,165,421	1,645,249	267,213
令和6年	2,805,221	1,298,617	1,506,604	291,688
川上				
令和2年	150,680	19,267	131,413	4,033
令和3年	167,247	21,558	145,689	5,459
令和4年	162,541	20,433	142,108	5,222
令和5年	146,917	17,536	129,381	4,604
令和6年	191,105	21,911	169,194	4,107
田万川				
令和2年	197,495	115,035	82,460	3,522
令和3年	201,905	115,379	86,526	3,742
令和4年	253,547	159,270	94,277	4,321
令和5年	274,593	179,310	95,283	3,912
令和6年	282,074	178,617	103,457	3,583
むつみ				
令和2年	231,785	45,843	185,942	60
令和3年	221,162	43,248	177,914	62
令和4年	238,517	46,968	191,549	46
令和5年	205,612	41,124	164,488	22
令和6年	237,128	47,426	189,702	29
須佐				
令和2年	94,216	20,263	73,953	5,911
令和3年	95,596	22,924	72,672	6,801
令和4年	95,407	22,119	73,288	6,055
令和5年	91,971	25,703	66,268	6,170
令和6年	99,607	31,289	68,318	6,616
旭				
令和2年	147,999	2,622	145,377	2,742
令和3年	175,903	75,781	100,122	2,946
令和4年	189,049	37,625	151,424	2,864
令和5年	195,364	58,319	137,045	2,034
令和6年	173,559	66,787	106,772	1,445
福栄				
令和2年	100,981	11,455	89,526	－
令和3年	91,930	9,422	82,508	－
令和4年	95,768	9,161	86,607	－
令和5年	103,019	9,893	93,126	－
令和6年	104,298	10,046	94,252	－

資料：市観光課

30　県外地方別観光入込客数

（単位：人）

年次	総数	中国	四国	九州沖縄	近畿	中部	関東	北海道東北	その他
令和2年	970,549	335,146	30,367	167,317	166,927	59,870	178,951	13,348	18,623
令和3年	975,572	295,516	24,821	182,073	170,973	50,035	220,228	22,487	9,439
令和4年	1,244,627	345,140	26,729	217,283	213,692	84,292	311,382	36,722	9,387
令和5年	1,497,306	328,907	46,793	286,678	245,382	120,554	406,483	46,152	16,357
令和6年	1,654,693	435,622	28,945	261,125	324,046	112,355	441,846	33,080	17,674

資料：市観光課

31　製造業の推移(従業者４人以上の事業所)

（単位：事業所、人,万円）

年次	事業所数	従業者数（臨時雇用者含まず）					現金給与総額
		総数	常用労働者数			個人事業主家族従業者数	
			計	男	女		
平成29年	87	1,638	1,629	809	820	9	452,676
平成30年	89	1,694	1,687	838	849	7	487,978
令和元年	83	1,684	1,673	858	815	11	504,970
令和2年	80	1,644	1,639	832	807	5	490,663
令和3年	80	1,386	1,386	743	643	－	416,976

年次	原材料使用額等	製造品出荷額等				粗付加価値額
		総額	製造品出荷額	加工賃収入額	その他収入額	
平成29年	1,211,267	2,233,461	2,093,169	104,684	35,608	941,639
平成30年	1,327,684	2,343,535	2,204,896	113,764	24,875	936,616
令和元年	1,448,189	2,527,145	2,364,404	111,058	51,683	999,670
令和2年	1,359,717	2,424,248	2,264,045	112,436	47,767	986,814
令和3年	990,955	1,730,991	1,555,678	115,789	59,524	674,360

資料：山口県の工業（工業統計調査、令和3年経済センサス-活動調査（製造業）集計結果）

【注】 調査結果のうち、製造品出荷額等、粗付加価値額等の経理項目は、1年間（前年の1月～12月）の数値である。
また、事業所数、従業者数については、表示年次の翌年6月1日現在の数値である。

32　市道の状況

（単位：m、％）

区分 地域	実延長	路線数	改良済 延長	舗装済 延長	舗装率	自動車 交通不能 道延長	歩道設置 道路延長	鉄道との 交差箇所	（内） 立体交差
総数	**1,000,411**	**1,271**	**591,815**	**900,861**	**90.0**	**42,760**	**37,905**	**59**	**21**
萩	279,068	437	158,098	267,755	95.9	726	23,965	46	16
川上	69,822	46	38,568	48,740	69.8	6,555	1,548	－	－
田万川	122,505	116	92,012	121,746	99.4	2,247	2,877	7	4
むつみ	135,675	206	83,324	131,322	96.8	3,839	6,384	－	－
須佐	116,881	149	76,035	110,169	94.3	3,290	951	6	1
旭	101,044	106	50,813	75,553	74.8	17,495	432	－	－
福栄	175,416	211	92,964	145,575	83.0	8,607	1,748	－	－

資料：市土木課　　（令和7年3月31日現在）

【注】 掲載数値は、四捨五入しているため、内訳合計と総数は必ずしも一致しない。

33　市道における橋りょうの状況

（単位：㎡、m）

区分 地域	面積	橋数及び延長							
		木橋		永久橋		石橋・混合橋		合計	
		箇所	延長	箇所	延長	箇所	延長	箇所	延長
総数	**45,764**	**11**	**33**	**738**	**8,459**	**13**	**64**	**762**	**8,557**
萩	15,383	－	－	226	2,179	10	56	236	2,234
川上	5,045	－	－	58	918	－	－	58	918
田万川	6,371	－	－	80	1,347	－	－	80	1,347
むつみ	5,891	1	4	83	1,075	－	－	84	1,079
須佐	3,371	－	－	73	773	－	－	73	773
旭	5,398	8	23	124	1,228	2	5	134	1,257
福栄	4,305	2	6	94	941	1	4	97	951

資料：市土木課　　（令和7年3月31日現在）

【注】 掲載数値は、四捨五入しているため、内訳合計と総数は必ずしも合致しない。

34　都市公園

（単位：ha）

	総数		都市基幹公園				住区基幹公園		特殊公園		その他の公園	
			総合公園		運動公園		街区公園		歴史公園・墓園		都市緑地	
	箇所	面積	箇所	面積	箇所	面積	箇所	面積	箇所	面積	箇所	面積
令和3年	14	70.70	3	51.00	1	18.60	7	0.72	2	0.32	1	0.06
令和4年	14	70.70	3	51.00	1	18.60	7	0.72	2	0.32	1	0.06
令和5年	14	70.70	3	51.00	1	18.60	7	0.72	2	0.32	1	0.06
令和6年	14	70.70	3	51.00	1	18.60	7	0.72	2	0.32	1	0.06
令和7年	14	70.70	3	51.00	1	18.60	7	0.72	2	0.32	1	0.06

資料：市観光課　　（各年3月31日現在）

【注】 各数値は、公立・私立の合計
都市公園法の公園種別により記載。

35　下水道普及・水洗化等の状況

（単位：人、ha、％）

	行政人口 A	供用開始区域内人口 B	水洗化済人口 C	普及率 B/A×100	水洗化率 C/B×100	面積		
						計画区域面積	整備済面積	整備率
令和3年								
公共下水		18,348	16,928		92.3	1,152.6	609.3	52.9
特定環境保全公共		1,371	1,288		93.9	67.0	67.0	100.0
農業集落排水		4,660	4,084		87.6	578.9	578.9	100.0
漁業集落排水		4,659	4,106		88.1	183.3	169.6	92.5
林業集落排水		37	34		91.9	4.4	4.4	100.0
特定生活排水		519	517		99.6	－	－	－
個別排水		159	145		91.2	－	－	－
合併処理浄化槽		10,295	10,295		100.0	－	－	－
計	45,105	40,048	37,397	88.8	93.4	1,986.2	1,429.2	72.0
令和4年								
公共下水		18,655	16,906		90.6	699.5	633.7	90.6
特定環境保全公共		1,324	1,249		94.3	67.0	67.0	100.0
農業集落排水		4,501	3,970		88.2	578.9	578.9	100.0
漁業集落排水		4,562	4,040		88.6	183.3	169.6	92.5
林業集落排水		35	32		91.4	4.4	4.4	100.0
特定生活排水		495	493		99.6	－	－	－
個別排水		148	134		90.5	－	－	－
合併処理浄化槽		9,489	9,489		100.0	－	－	－
計	44,151	39,209	36,313	88.8	92.6	1,533.1	1,453.6	94.8
令和5年								
公共下水		18,835	16,942		90.0	699.5	644.8	92.2
特定環境保全公共		1,285	1,214		94.5	67.0	67.0	100.0
農業集落排水		4,389	3,866		88.1	578.9	578.9	100.0
漁業集落排水		4,446	3,953		88.9	183.3	173.5	94.6
林業集落排水		34	31		91.2	4.4	4.4	100.0
特定生活排水		477	475		99.6	－	－	－
個別排水		145	131		90.3	－	－	－
合併処理浄化槽		9,069	9,069		100.0	－	－	－
計	43,275	38,680	35,681	89.4	92.2	1,533.2	1,468.6	95.8
令和6年								
公共下水		18,562	16,886		91.0	699.5	649.5	92.9
特定環境保全公共		1,241	1,171		94.4	67.0	67.0	100.0
農業集落排水		4,244	3,753		88.4	578.9	578.9	100.0
漁業集落排水		4,352	3,879		89.1	183.3	178.6	97.4
林業集落排水		33	30		90.9	4.4	4.4	100.0
特定生活排水		463	461		99.6	－	－	－
個別排水		143	129		90.2	－	－	－
合併処理浄化槽		8,713	8,713		100.0	－	－	－
計	42,188	37,751	35,022	89.5	92.8	1,533.2	1,478.5	96.4
令和7年								
公共下水		18,317	16,897		92.3	699.5	651.6	93.2
特定環境保全公共		1,191	1,130		94.9	67.0	67.0	100.0
農業集落排水		4,141	3,696		89.3	578.9	578.9	100.0
漁業集落排水		4,209	3,736		88.8	183.3	183.3	100.0
林業集落排水		35	32		91.4	4.4	4.4	100.0
特定生活排水		445	443		99.6	－	－	－
個別排水		130	118		90.8	－	－	－
合併処理浄化槽		8,418	8,418		100.0	－	－	－
計	41,078	36,886	34,470	89.8	93.5	1,533.1	1,485.2	96.9

資料：市下水道建設課　　（各年3月31日現在）

【注】行政人口等は、外国人を含む。
各率は、小数点第2位を四捨五入した数値である。
各値は、小数点第2位を四捨五入した数値である。（整備率を除く）
各面積は、単位未満を小数点第2位で四捨五入した数値である。
整備率は、各面積の四捨五入前の数値で算定した後、小数点第2位を四捨五入した数値である。

36　水道普及状況

（単位：人,千㎥,％）

	総数		上水道		専用水道	普及率 A/B×100	行政区域内人口 B
	給水人口 A	年間配水量	給水人口	年間配水量	給水人口		
令和3年	42,261	6,870	42,187	6,870	74	93.7	45,105
令和4年	41,407	6,501	41,334	6,501	73	93.8	44,151
令和5年	40,571	6,426	40,494	6,426	77	93.8	43,275
令和6年	39,558	6,315	39,491	6,315	67	93.8	42,188
令和7年	38,492	6,302	38,425	6,302	67	93.7	41,078

資料：市上下水道局総務課　　（各年3月31日現在）

【注】　各人口は外国人を含む。
年間配水量は、単位未満を四捨五入した数値である。
普及率は、小数点第2位を四捨五入した数値である。

37　農村型CATV加入件数

（単位：件,％）

年度	川上地域		むつみ地域		旭地域		福栄地域	
	加入件数	加入率	加入件数	加入率	加入件数	加入率	加入件数	加入率
令和2年度	332	78.1	610	89.4	644	91.3	708	91.9
令和3年度	314	74.6	598	88.6	627	89.4	692	91.5
令和4年度	305	74.6	585	86.5	617	88.5	677	91.7
令和5年度	292	71.0	565	86.4	603	88.2	658	91.4
令和6年度	282	69.8	548	87.1	594	87.6	640	90.8

資料：市情報政策課

【注】　加入率は、加入件数÷地域内世帯数（各年3月末日住民基本台帳による。）で算出。

38　学校等の状況

(1)　幼保連携型認定こども園

（単位:校,人）

年　次	園数	学級数	教育・保育職員数				職　員　数		年　齢　別　園　児　数								
			総数	本務者		兼務者	本務者のみ	事務職員	総数	男	女	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
				男	女												
令和２年	2	12	38	2	31	5	11	2	205	107	98	2	9	14	62	68	50
令和３年	2	9	42	2	35	5	15	3	207	102	105	4	11	15	44	67	66
令和４年	2	10	43	2	38	3	15	3	179	85	94	2	17	15	39	44	62
令和５年	2	9	36	2	31	3	13	3	170	84	86	3	17	22	43	38	47
令和６年	2	10	37	2	33	2	12	3	161	80	81	2	14	17	45	44	39

資料:学校基本調査　　（各年5月1日現在）

【注】 各数値は、公立・私立の合計。

(2)　小学校

（単位:校,人）

	校　数	学　級　数				児　童　数					
		総　数	単式学級	複式学級	特別支援学級	総　数	男	女	1学年	2学年	3学年
令和２年	21	117	64	30	23	1,773	891	882	264	287	284
令和３年	21	111	58	30	23	1,678	867	811	216	265	287
令和４年	21	111	58	29	24	1,596	806	790	257	219	263
令和５年	21	117	66	26	25	1,527	767	760	217	255	218
令和６年	21	106	53	29	24	1,426	739	687	185	219	255

	児　童　数			教　員　数				職　員　数（本務者のみ）	
	4学年	5学年	6学年	総　数	本　務　者		兼務者		事務職員
					男	女			
令和２年	288	334	316	223	71	119	33	42	20
令和３年	286	286	338	219	72	116	31	39	19
令和４年	286	287	284	221	77	110	34	39	19
令和５年	266	284	287	215	72	110	33	36	17
令和６年	216	266	285	220	70	114	36	38	18

資料:学校基本調査　　（各年5月1日現在）

【注】 各数値は、公立・私立の合計。

※ 休校:萩光塩学院小学校（平成20年4月～）、鈴野川小学校（平成22年4月～）、弥富小学校（平成31年4月～）
　　相島小学校（令和3年4月～）

※ 閉校:木間小学校（平成30年3月末）

38　学校等の状況(つづき)

(3)　中学校

(単位:校,人)

	校数	学級数				生徒数					
		総数	単式学級	複式学級	特別支援学級	総数	男	女	1学年	2学年	3学年
令和2年	15	69	55	1	13	966	489	477	309	322	335
令和3年	15	67	55	−	12	944	472	472	314	309	321
令和4年	15	67	53	1	13	950	477	473	329	312	309
令和5年	15	65	51	1	13	920	470	450	280	328	312
令和6年	15	65	51	1	13	890	458	432	279	283	328

	教員数				職員数(本務者のみ)	
	総数	本務者		兼務者		事務職員
		男	女			
令和2年	212	97	68	47	24	13
令和3年	199	97	67	35	24	10
令和4年	199	97	67	35	19	7
令和5年	194	88	66	40	19	7
令和6年	203	87	69	47	14	8

資料:学校基本調査　(各年5月1日現在)

【注】 各数値は、公立・私立の合計。

※ 休校:相島中学校(令和3年4月～)、見島中学校(令和2年4月～令和3年3月)

※ 閉校:木間中学校(平成30年3月末)

(4)　高等学校

(単位:校,人)

	校数			生徒数						
	総数	全日制	定時制	総数	男	女	本科			専攻科
							1学年	2学年	3学年	
令和2年	3	3	−	982	489	493	326	316	340	−
令和3年	3	3	−	949	460	489	311	322	316	−
令和4年	3	3	−	947	463	484	321	305	321	−
令和5年	3	3	−	914	439	475	304	311	299	−
令和6年	3	3	−	893	436	457	306	280	307	−

	教員数				職員数(本務者のみ)	
	総数	本務者		兼務者		事務職員
		男	女			
令和2年	132	66	32	34	23	10
令和3年	135	67	32	36	23	10
令和4年	139	71	28	40	17	9
令和5年	134	69	26	39	23	9
令和6年	134	65	30	39	23	10

資料:学校基本調査　(各年5月1日現在)

【注】 各数値は、公立・私立の合計。

38　学校等の状況(つづき)

(5)　特別支援学校

(単位:校,人)

	校数	学級数	在学者数						教員数				職員数(本務者のみ)	
			総数	男	女	小学部	中学部	高等部	総数	本務者		兼務者		
										男	女			事務職員
令和2年	1	26	79	50	29	24	19	36	75	37	31	7	10	4
令和3年	1	23	74	47	27	25	18	31	71	32	33	6	10	4
令和4年	1	28	81	53	28	30	16	35	82	35	39	8	10	5
令和5年	1	30	78	52	26	29	13	36	88	35	43	10	9	4
令和6年	1	32	85	57	28	32	15	38	91	32	45	14	9	4

資料:学校基本調査　　(各年5月1日現在)

(6)　大学

(単位:校,人)

	校数	学科数	学生数							
			総数	男	女	1年次	2	3	4	専攻科・別課及び聴講生等
令和2年	1	1	890	569	321	307	195	221	167	－
令和3年	1	1	862	564	298	272	229	185	176	－
令和4年	1	1	783	522	261	147	230	226	177	3
令和5年	1	1	744	489	255	135	136	256	215	2
令和6年	1	1	781	517	264	245	125	151	259	1

	教員数				職員数(本務者のみ)	
	総数	本務者		兼務者		事務職員
		男	女			
令和2年	87	29	5	53	24	24
令和3年	85	29	6	50	32	32
令和4年	83	30	5	48	32	32
令和5年	79	28	6	45	33	33
令和6年	86	29	6	51	37	37

資料:各学校　　(各年5月1日現在)

38　学校等の状況(つづき)

(7)　専修学校

(単位:校,人)

	校　数	学科数	生　徒　数			教　員　数				職員数(本務者のみ)
			総　数	男	女	総　数	本　務　者		兼務者	
							男	女		
令和2年	3	7	225	42	183	138	5	20	113	8
令和3年	3	7	198	28	170	145	5	22	118	8
令和4年	3	7	229	43	186	151	4	22	125	6
令和5年	3	7	259	65	194	157	2	22	133	6
令和6年	3	7	213	50	163	161	3	21	137	8

資料:学校基本調査、教育統計調査結果報告書　　(各年5月1日現在)

【注】 各数値は、公立・私立の合計。

※ 休校:萩高等専修学校(平成13年4月～)

(8)　各種学校

(単位:校,人)

	校　数	生　徒　数			教　員　数				職員数(本務者のみ)
		総　数	男	女	総　数	本　務　者		兼務者	
						男	女		
令和2年	2	71	10	61	72	8	3	61	6
令和3年	2	56	12	44	72	7	3	62	6
令和4年	2	57	12	45	75	7	2	66	5
令和5年	2	42	11	31	76	7	3	66	5
令和6年	2	30	11	19	76	6	3	67	5

資料:学校基本調査　　(各年5月1日現在)

39　社会体育施設の利用状況

（単位：人）

年度区分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
総数		**168,147**	**178,318**	**198,435**	**220,254**	**236,314**
萩市民体育館		35,949	37,971	44,011	50,745	53,915
萩市堀内体育館		5,929	2,174	－	－	－
萩市土原体育館		13,701	14,426	16,208	16,977	17,525
萩市木間体育館		231	414	79	334	404
萩市見島体育館		－	33	－	50	22
萩市テニスコート		8,869	9,752	12,308	10,401	10,388
土原グラウンド		6,546	6,783	8,856	6,682	8,671
ナイター	萩東中学校	2,928	1,803	2,224	3,095	3,570
	明倫小学校	3,562	2,674	2,821	3,140	2,903
	椿東小学校	3,523	2,559	3,354	1,906	3,028
萩市川上体育館		1,798	2,004	1,551	1,801	2,168
明神島運動公園		－	－	－	－	－
萩市田万川体育館		5,039	2,981	4,354	6,006	5,055
萩市田万川グラウンド		5,830	6,046	5,698	6,018	5,955
萩市むつみB&G海洋センター体育館		1,219	1,055	4,492	5,671	6,433
萩市むつみグラウンド		279	478	3,885	5,031	4,771
萩市高俣グラウンド		20	－	－	90	－
萩市むつみB&G海洋センタープール		155	312	325	761	680
萩市弥富体育館		268	15	227	1,724	105
萩市鈴野川農林漁業者等健康増進施設		482	593	1,035	1,574	2,621
萩市須佐グラウンド		95	305	286	206	182
萩市弥富グラウンド		97	76	1,192	2,011	2,160
萩市旭農林漁業者等健康増進センター		2,706	4,000	4,478	4,438	3,718
萩市旭農林漁業者等山村広場		1,288	1,411	1,176	856	1,033
萩市旭農林漁業者等イベント広場		3,028	1,831	2,255	3,159	4,542
萩市福栄体育館		816	1,207	1,122	932	1,157
萩市紫福体育館		485	513	763	735	780
萩市福栄グラウンド		2,420	2,700	1,834	2,110	3,980
萩市紫福山村広場		1,197	1,006	869	561	230
萩ウェルネスパーク	萩スタジアム	9,465	13,157	14,108	15,343	16,672
	萩武道館	7,366	11,371	12,200	15,712	15,759
	弓道場	2,389	2,684	3,309	3,069	2,898
	萩スポーツ広場	10,314	13,359	16,225	18,959	19,603
	一般利用者	30,153	32,625	34,555	30,157	35,386

資料：市スポーツ振興課、市文化・生涯学習課

40　社会教育施設及び関係団体

区　　分	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
図書館	3	3	3	3	3
公民館	16	16	16	16	16
博物館・美術館	6	6	6	6	6
ボーイスカウト					
団体数	1	1	1	1	1
人員	34	25	25	25	25
ガールスカウト					
団体数	2	2	2	2	2
人員	49	54	61	61	61
子ども会					
団体数	145	129	137	134	120
人員	1,566	1,527	1,266	1,132	1,122
地域婦人会					
団体数	11	10	10	10	8
人員	698	575	557	509	468
地域青年団					
団体数	－	－	－	－	－
人員	－	－	－	－	－

資料：市文化・生涯学習課、萩図書館、山口県博物館協会　　（各年3月31日現在）

41　保育所等の状況

（単位：人）

施設名	設置主体	施設数	保育士数	定員	年齢別入所児童数							
					総数	0歳	1	2	3	4	5	6
令和3年	公	12	90	735	369	8	49	58	72	76	106	-
	私	4	56	375	344	11	45	60	70	76	82	-
4	公	12	101	735	335	9	52	57	75	71	71	-
	私	4	60	375	335	9	61	55	61	73	76	-
5	公	12	90	735	301	4	39	53	63	69	73	-
	私	4	56	375	317	9	53	63	59	62	71	-
6	公	12	86	735	275	5	33	46	55	65	71	-
	私	4	54	365	296	7	49	58	63	58	61	-
7	公	12	90	735	267	5	39	41	57	59	66	-
	私	4	55	365	304	9	55	55	63	65	57	-
越ヶ浜保育園	公		5	60	8	-	1	1	1	2	3	-
越ヶ浜保育園大井分園	公		4	20	7	-	1	3	-	3	-	-
椿保育園	公		14	80	61	1	6	11	14	11	18	-
三見保育園	公		4	30	3	-	1	1	-	1	-	-
椿東保育園	公		20	130	74	2	13	10	12	20	17	-
山田保育園	公		14	90	44	-	6	6	10	11	11	-
川上保育園	公		5	30	10	-	1	2	3	3	1	-
田万川保育園	公		6	90	11	-	-	1	5	2	3	-
田万川保育園小川分園	公		-		-	-	-	-	-	-	-	-
むつみ保育園	公		4	45	10	-	2	2	2	1	3	-
須佐保育園	公		6	40	21	-	5	2	7	3	4	-
あさひ保育園	公		4	60	9	-	3	-	-	2	4	-
あさひ保育園佐々並分園	公		-		-	-	-	-	-	-	-	-
福川保育園	公		-	30	-	-	-	-	-	-	-	-
紫福保育園	公		4	30	9	2	-	2	3	-	2	-
日の丸保育園	私		19	160	115	5	22	19	24	25	20	-
住の江保育園	私		17	115	102	4	19	19	19	21	20	-
大島保育園	私		3	20	11	-	2	2	1	3	3	-
春日保育園	私		16	70	76	-	12	15	19	16	14	-
市外委託保育所												
川登保育園	私			40	3	1	-	-	1	-	1	-
緑ヶ丘保育所	私			90	1	-	-	-	-	-	1	-
みすゞ保育園	私			90	2	1	-	-	-	1	-	-
葵保育園	私			90	1	1	-	-	-	-	-	-
はあと保育園吉敷	私			12	1	-	1	-	-	-	-	-
へき地保育所												
令和3年			3	30	7	-	-	2	1	2	2	-
4			3	30	8	-	-	2	3	2	1	-
5			4	30	9	-	-	4	3	2	-	-
6			3	30	8	-	-	1	3	3	1	-
7			3	30	2	-	-	-	2	-	-	-
見島保育園	公		3	30	2	-	-	-	2	-	-	-
季節保育所												
令和3年			2	-	2	-	-	-	-	-	2	-
4			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
相島季節保育所	公		-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
事業所内保育所												
令和3年			5	18	12	1	8	3	-	-	-	-
4			5	18	9	-	1	8	-	-	-	-
5			5	18	9	3	6	-	-	-	-	-
6			4	18	13	-	1	9	3	-	-	-
7			4	18	11	1	5	5	-	-	-	-
くすのき保育園	私		4	18	11	1	5	5	-	-	-	-

資料：市子育て支援課　　（各年4月1日現在）

【注】 各年の年齢別入所児童数の設置主体別数値については、市外委託保育所分を含む。

※ 閉園：土原保育園（平成31年3月末）、大井保育園（平成31年3月末）

※ 休園：佐々並分園（令和2年4月から）、相島季節保育所（令和3年4月から）、福川保育園（令和5年4月から）
小川分園（令和6年4月から）

42　保健福祉施設等

区分	公立		県立		市立		私立		社会福祉法人		財団・社団、その他の法人		個人	
	施設数	定員	施設数	定員	施設数	定員	施設数	定員	施設数	定員	施設数	定員	施設数	定員
総数	51	1,196	5	65	47	1,131	145	3,100	75	1,854	70	1,334	－	－
1. 老人保健福祉施設	14	46	－	－	14	46	7	72	6	72	1	－	－	－
養護老人ホーム	－	－	－	－	－	－	1	52	1	52	－	－	－	－
老人福祉センター	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
在宅介護支援センター	9	－	－	－	9	－	5	－	4	－	1	－	－	－
生活支援ハウス	4	46	－	－	4	46	1	20	1	20	－	－	－	－
2. 介護予防支援事業所	1	－	－	－	1	－	2	－	1	－	1	－	－	－
3. 居宅サービス事業所	1	－	－	－	1	－	51	949	23	496	28	453	－	－
訪問介護事業所	－	－	－	－	－	－	9	－	4	－	5	－	－	－
訪問入浴介護事業所	－	－	－	－	－	－	1	－	1	－	－	－	－	－
訪問リハビリテーション事業所	1	－	－	－	1	－	3	－	－	－	3	－	－	－
訪問看護事業所	－	－	－	－	－	－	5	－	－	－	5	－	－	－
通所介護事業所	－	－	－	－	－	－	17	642	10	394	7	248	－	－
通所リハビリテーション事業所	－	－	－	－	－	－	4	205	－	－	4	205	－	－
短期入所生活介護事業所	－	－	－	－	－	－	8	102	8	102	－	－	－	－
短期入所療養介護事業所	－	－	－	－	－	－	4	－	－	－	4	－	－	－
4. 地域密着型サービス事業所	2	30	－	－	2	30	17	245	9	121	8	124	－	－
小規模多機能型居宅介護事業所	－	－	－	－	－	－	2	50	－	－	2	50	－	－
認知症対応型共同生活介護事業所	－	－	－	－	－	－	6	72	3	45	3	27	－	－
地域密着型介護老人福祉施設	－	－	－	－	－	－	1	20	1	20	－	－	－	－
地域密着型通所介護事業所	2	30	－	－	2	30	7	103	4	56	3	47	－	－
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	－	－	－	－	－	－	1	－	1	－	－	－		
5. 居宅介護支援事業所	－	－	－	－	－	－	14	－	5	－	9	－	－	－
6. 介護保険施設	1	130	－	－	1	130	11	564	7	380	4	184	－	－
介護老人福祉施設	1	130	－	－	1	130	7	380	7	380	－	－	－	－
介護老人保健施設	－	－	－	－	－	－	2	90	－	－	2	90	－	－
介護医療院	－	－	－	－	－	－	2	94	－	－	2	94	－	－
7. 障害者福祉サービス事業所	4	130	－	－	4	130	26	465	13	265	13	288	－	－
8. 相談支援事業所	－	－	－	－	－	－	3	－	1	－	2	－	－	－
9. 障害者支援施設(施設入所支援)	1	30	－	－	1	30	1	40	1	40	－	－	－	－
10. 保護施設	－	－	－	－	－	－	1	50	1	50	－	－	－	－
救護施設	－	－	－	－	－	－	1	50	1	50	－	－	－	－
11. 児童福祉施設	14	765	－	－	14	765	8	425	7	415	1	10	－	－
福祉型児童発達支援センター	－	－	－	－	－	－	1	30	1	30	－	－	－	－
放課後等デイサービス事業所	－	－	－	－	－	－	3	30	2	20	1	10	－	－
保育所	12	735	－	－	12	735	4	365	4	365	－	－	－	－
へき地保育所	1	30	－	－	1	30	－	－	－	－	－	－	－	－
児童厚生施設	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
12. その他の保健福祉施設等	8	65	1	65	7	－	6	290	2	15	4	275	－	－
隣保館	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
福祉センター	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
障害者就業・生活支援センター	－	－	－	－	－	－	1	－	1	－	－	－	－	－
地域活動支援センター	－	－	－	－	－	－	1	15	1	15	－	－	－	－
認定こども園	－	－	－	－	－	－	2	205	－	－	2	205	－	－
保育士養成施設	－	－	－	－	－	－	1	40	－	－	1	40	－	－
看護師養成施設	1	65	1	65	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
准看護師養成施設	－	－	－	－	－	－	1	30	－	－	1	30	－	－
市保健センター	5	－	－	－	5	－	－	－	－	－	－	－	－	－
13. 1～12以外の施設	3	－	2	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
健康福祉センター	1	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
社会福祉事務所	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
児童相談所	1	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

資料：市福祉部　　(令和7年5月1日現在)

【注】 保育士養成施設・看護師養成施設・准看護師養成施設の各定員は、1学年定員である。
看護師養成施設(県立)の定員は、2学科分の合計である。

43　一般会計当初予算及び歳入決算

（単位：千円，％）

年度区分		令和4年度 当初予算額	構成比	決算額	伸長率	令和5年度 当初予算額	構成比	決算額	伸長率
総額		**29,880,000**	**100.0**	**31,353,187**	**93.5**	**29,900,000**	**100.0**	**31,269,115**	**99.7**
自主財源	市税	5,075,620	17.0	5,121,892	100.3	5,086,042	17.0	5,112,463	99.8
	分担金及び負担金	287,670	1.0	283,299	112.5	358,263	1.2	356,705	125.9
	使用料及び手数料	485,250	1.6	482,433	103.5	488,020	1.7	487,637	101.1
	財産収入	116,882	0.4	132,057	125.7	122,483	0.4	126,862	96.1
	寄附金	207,840	0.7	163,170	87.0	209,440	0.7	175,023	107.3
	繰入金	2,150,765	7.2	421,894	229.8	2,212,361	7.4	161,250	38.2
	繰越金	1	0.0	1,514,820	162.8	1	0.0	805,989	53.2
	諸収入	759,109	2.5	862,045	93.0	719,289	2.4	738,445	85.7
	小計	9,083,137	30.4	8,981,610	110.1	9,195,899	30.8	7,964,374	88.7
依存財源	地方譲与税	344,700	1.2	320,003	86.7	277,300	0.9	321,324	100.4
	利子割交付金	5,000	0.0	3,326	49.7	2,800	0.0	2,979	89.6
	配当割交付金	20,000	0.1	23,927	90.2	15,000	0.0	27,518	115.0
	株式等譲渡所得割交付金	8,000	0.0	17,640	57.4	20,000	0.1	30,664	173.8
	法人事業税交付金	40,000	0.1	95,818	166.0	77,000	0.3	101,446	105.9
	地方消費税交付金	1,000,000	3.3	1,112,691	99.4	960,000	3.2	1,082,112	97.3
	ゴルフ場利用税交付金	3,000	0.0	4,013	97.9	3,000	0.0	3,335	83.1
	環境性能割交付金	25,000	0.1	29,139	97.8	25,000	0.1	37,509	128.7
	国有提供施設等所在市町村助成交付金	-	-	-	-	-	-	-	-
	地方特例交付金	20,000	0.1	27,005	15.6	19,000	0.1	28,417	105.2
	地方交付税	11,850,000	39.7	12,374,307	97.3	11,850,000	39.6	12,485,455	100.9
	交通安全対策特別交付金	5,500	0.0	4,798	85.7	4,500	0.0	4,424	92.2
	国庫支出金	2,962,500	9.9	4,095,375	70.8	2,643,839	8.8	4,479,375	109.4
	県支出金	2,419,763	8.1	2,242,935	95.6	2,429,062	8.1	2,332,783	104.0
	市債	2,093,400	7.0	2,020,600	75.0	2,377,600	8.0	2,367,400	117.2
	小計	20,796,863	69.6	22,371,577	88.2	20,704,101	69.2	23,304,741	104.2

年度区分		令和6年度 当初予算額	構成比	決算額	伸長率	令和7年度 当初予算額	構成比	伸長率
総額		**30,822,000**	**100.0**	**32,003,858**	**102.3**	**31,036,000**	**100.0**	**100.7**
自主財源	市税	4,827,170	15.7	4,915,606	96.1	4,996,947	16.1	103.5
	分担金及び負担金	409,208	1.3	363,318	101.9	367,377	1.2	89.8
	使用料及び手数料	502,096	1.6	491,348	100.8	495,973	1.6	98.8
	財産収入	112,976	0.4	125,871	99.2	120,737	0.4	106.9
	寄附金	209,340	0.7	163,756	93.6	209,340	0.7	100.0
	繰入金	2,321,545	7.5	882,228	547.1	2,938,220	9.5	126.6
	繰越金	1	0.0	882,707	109.5	1	0.0	100.0
	諸収入	759,860	2.5	841,903	114.0	694,445	2.2	91.4
	小計	9,142,196	29.7	8,666,737	108.8	9,823,040	31.7	107.4
依存財源	地方譲与税	326,600	1.1	349,893	108.9	331,800	1.1	101.6
	利子割交付金	2,100	0.0	3,551	119.2	6,800	0.0	323.8
	配当割交付金	16,000	0.0	38,826	141.1	28,000	0.1	175.0
	株式等譲渡所得割交付金	20,000	0.1	53,398	174.1	38,000	0.1	190.0
	法人事業税交付金	87,000	0.3	118,970	117.3	110,000	0.3	126.4
	地方消費税交付金	960,000	3.1	1,171,153	108.2	994,000	3.2	103.5
	ゴルフ場利用税交付金	2,800	0.0	3,124	93.7	2,500	0.0	89.3
	環境性能割交付金	35,000	0.1	36,191	96.5	39,000	0.1	111.4
	国有提供施設等所在市町村助成交付金	17,100	0.0	18,670	皆増	17,500	0.1	102.3
	地方特例交付金	182,300	0.6	187,548	660.0	22,070	0.1	12.1
	地方交付税	11,950,000	38.8	12,738,337	102.0	11,950,000	38.5	100.0
	交通安全対策特別交付金	4,000	0.0	4,173	94.3	3,900	0.0	97.5
	国庫支出金	2,766,228	9.0	3,458,118	77.2	3,141,785	10.1	113.6
	県支出金	2,544,476	8.2	2,365,069	101.4	2,688,605	8.7	105.7
	市債	2,766,200	9.0	2,790,100	117.9	1,839,000	5.9	66.5
	小計	21,679,804	70.3	23,337,121	100.1	21,212,960	68.3	97.8

資料：市財政課

44　一般会計当初予算及び歳出決算

（単位:千円,%）

年度区分			令和4年度					令和5年度				
			当初予算額	構成比	伸長率	決算額	伸長率	当初予算額	構成比	伸長率	決算額	伸長率
総額			**29,880,000**	**100.0**	**100.0**	**30,547,198**	**95.4**	**29,900,000**	**100.0**	**100.1**	**30,386,408**	**99.5**
目的別内訳		議会費	196,956	0.7	99.2	190,586	102.7	198,444	0.7	100.8	190,226	99.8
		総務費	4,494,245	15.0	98.9	4,939,074	91.1	3,803,749	12.7	84.6	4,239,798	85.8
		民生費	8,767,885	29.3	99.6	8,915,570	90.1	9,003,336	30.1	102.7	9,457,895	106.1
		衛生費	2,798,185	9.4	103.6	2,885,119	104.2	2,948,199	9.8	105.4	2,830,057	98.1
		労働費	24,293	0.1	99.2	24,329	136.5	78,587	0.3	323.5	68,083	279.8
		農林水産業費	2,190,196	7.3	108.7	1,893,865	95.0	2,035,935	6.8	93.0	2,071,772	109.4
		商工費	2,232,455	7.5	91.8	2,420,536	88.7	2,242,309	7.5	100.4	2,505,217	103.5
		土木費	1,832,052	6.1	105.2	1,525,814	91.0	1,821,127	6.1	99.4	1,595,665	104.6
		消防費	1,472,490	4.9	94.5	1,432,695	95.6	1,945,361	6.5	132.1	1,447,266	101.0
		教育費	2,573,709	8.6	104.8	2,802,307	115.7	2,521,244	8.4	98.0	2,440,114	87.1
		災害復旧費	17,212	0.1	245.9	289,372	355.5	57,000	0.2	331.2	358,535	123.9
		公債費	3,230,322	10.8	96.4	3,227,931	97.2	3,194,709	10.7	98.9	3,181,780	98.6
		予備費	50,000	0.2	100.0	-	-	50,000	0.2	100.0	-	-
性質別内訳	義務的経費	人件費	5,940,301	19.9	102.0	5,873,880	102.8	5,645,013	18.9	95.0	5,749,089	97.9
		扶助費	4,376,933	14.7	98.3	4,669,626	89.8	4,313,100	14.4	98.5	5,023,373	107.6
		公債費	3,230,322	10.8	96.4	3,227,931	97.2	3,194,709	10.7	98.9	3,181,780	98.6
		小計	13,547,556	45.4	99.4	13,771,437	96.7	13,152,822	44.0	97.1	13,954,242	101.3
	投資的経費	普通建設事業費	2,922,992	9.8	99.2	2,545,855	64.0	2,939,810	9.8	100.6	2,722,550	106.9
		1.補助	1,305,299	4.4	121.9	882,495	45.9	720,732	2.4	55.2	1,008,480	114.3
		2.単独	1,617,693	5.4	86.2	1,663,360	80.9	2,219,078	7.4	137.2	1,714,070	103.0
		災害復旧事業費	17,382	0.0	254.2	298,271	355.7	58,364	0.2	335.8	369,565	123.9
		1.補助	10,518	0.0	皆増	255,066	465.2	51,500	0.2	489.6	324,678	127.3
		2.単独	6,864	0.0	100.4	43,205	148.9	6,864	0.0	100.0	44,887	103.9
		受託事業費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		1.補助	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		2.単独	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		県工事負担金	205,543	0.7	94.7	178,244	99.1	165,875	0.6	80.7	145,023	81.4
		小計	3,145,917	10.5	99.2	3,022,370	71.2	3,164,049	10.6	100.6	3,237,138	107.1
	その他	物件費	4,030,178	13.5	106.6	3,904,078	90.9	4,142,055	13.8	102.8	3,949,563	101.2
		維持補修費	305,645	1.0	112.6	267,982	136.4	316,302	1.1	103.5	249,185	93.0
		補助費等	4,322,389	14.5	102.2	4,404,879	101.6	4,524,161	15.1	104.7	4,441,486	100.8
		積立金	317,999	1.0	65.0	1,300,975	185.3	413,627	1.4	130.1	594,936	45.7
		投資及び出資金	568,827	1.9	101.3	555,056	98.2	592,087	2.0	104.1	593,673	107.0
		貸付金	413,211	1.4	83.4	349,005	80.7	358,636	1.2	86.8	415,744	119.1
		繰出金	3,178,278	10.6	99.2	2,971,416	98.8	3,186,261	10.6	100.3	2,950,441	99.3
		予備費	50,000	0.2	100.0	-	-	50,000	0.2	100.0	-	-
		小計	13,186,527	44.1	100.8	13,753,391	101.6	13,583,129	45.4	103.0	13,195,028	95.9

資料:市財政課

44　一般会計当初予算及び歳出決算（つづき）

（単位：千円，％）

年度区分			令和6年度 当初予算額	構成比	伸長率	決算額	伸長率	令和7年度 当初予算額	構成比	伸長率
総額			**30,822,000**	**100.0**	**103.1**	**31,272,349**	**102.9**	**31,036,000**	**100.0**	**100.7**
目的別内訳		議会費	194,884	0.6	98.2	190,174	100.0	197,582	0.6	101.4
		総務費	4,640,028	15.1	122.0	4,409,593	104.0	3,702,873	11.9	79.8
		民生費	9,014,203	29.2	100.1	9,876,389	104.4	9,410,985	30.3	104.4
		衛生費	3,045,065	9.9	103.3	3,344,788	118.2	3,476,069	11.2	114.2
		労働費	40,049	0.1	51.0	33,921	49.8	25,880	0.1	64.6
		農林水産業費	2,137,837	6.9	105.0	1,916,639	92.5	2,207,403	7.1	103.3
		商工費	2,014,316	6.5	89.8	1,865,889	74.5	2,023,678	6.5	100.5
		土木費	2,011,918	6.5	110.5	1,537,706	96.4	2,201,154	7.1	109.4
		消防費	1,898,159	6.2	97.6	2,091,542	144.5	1,742,991	5.6	91.8
		教育費	2,642,458	8.6	104.8	2,656,889	108.9	2,930,956	9.5	110.9
		災害復旧費	97,000	0.3	170.2	324,174	90.4	7,000	0.0	7.2
		公債費	3,036,083	9.9	95.0	3,024,645	95.1	3,059,429	9.9	100.8
		予備費	50,000	0.2	100.0	-	-	50,000	0.2	100.0
性質別内訳	義務的経費	人件費	5,944,400	19.3	105.3	6,109,597	106.3	6,025,912	19.4	101.4
		扶助費	4,428,742	14.4	102.7	4,979,791	99.1	4,817,926	15.5	108.8
		公債費	3,036,083	9.8	95.0	3,024,645	95.1	3,059,429	9.9	100.8
		小計	13,409,225	43.5	101.9	14,114,033	101.1	13,903,267	44.8	103.7
	投資的経費	普通建設事業費	3,448,577	11.2	117.3	3,183,758	116.9	2,553,417	8.3	74.0
		1.補助	939,947	3.1	130.4	590,890	58.6	1,244,358	4.0	132.4
		2.単独	2,508,630	8.1	113.0	2,592,868	151.3	1,309,059	4.3	52.2
		災害復旧事業費	99,564	0.3	170.6	334,244	90.4	6,864	0.0	6.9
		1.補助	92,700	0.3	180.0	268,934	82.8	-	-	皆減
		2.単独	6,864	0.0	100.0	65,310	145.5	6,864	0.0	100.0
		受託事業費	-	-	-	-	-	-	-	-
		1.補助	-	-	-	-	-	-	-	-
		2.単独	-	-	-	-	-	-	-	-
		県工事負担金	183,862	0.6	110.8	175,013	120.7	220,050	0.7	119.7
		小計	3,732,003	12.1	118.0	3,693,015	114.1	2,780,331	9.0	74.5
	その他	物件費	4,258,956	13.8	102.8	3,866,408	97.9	4,239,908	13.7	99.6
		維持補修費	303,781	1.0	96.0	275,484	110.6	289,866	0.9	95.4
		補助費等	4,627,106	15.0	102.3	4,639,399	104.5	5,148,260	16.6	111.3
		積立金	225,039	0.7	54.4	613,055	103.0	451,442	1.4	200.6
		投資及び出資金	605,877	2.0	102.3	607,847	102.4	605,294	1.9	99.9
		貸付金	328,852	1.1	91.7	356,819	85.8	272,100	0.9	82.7
		繰出金	3,281,161	10.6	103.0	3,106,289	105.3	3,295,532	10.6	100.4
		予備費	50,000	0.2	100.0	-	-	50,000	0.2	100.0
		小計	13,680,772	44.4	100.7	13,465,301	102.0	14,352,402	46.2	104.9

資料：市財政課

45　特別会計当初予算及び歳入歳出決算

（単位：千円）

区分	令和4年度			令和5年度		
	当初予算額	決算額		当初予算額	決算額	
		歳入	歳出		歳入	歳出
総額	14,623,800	14,165,339	14,044,705	14,841,100	13,831,463	13,717,058
土地取得事業特別会計	800	515	515	600	320	320
国民健康保険事業（事業勘定）特別会計	6,696,500	6,612,526	6,610,670	6,839,700	6,368,237	6,368,145
国民健康保険事業（直診勘定）特別会計	705,300	645,587	645,587	651,500	584,196	584,196
休日急患診療事業特別会計	104,800	93,581	93,581	100,500	88,305	88,305
後期高齢者医療事業特別会計	992,000	988,270	972,625	1,007,500	993,009	977,050
介護保険事業特別会計	6,124,400	5,824,860	5,721,727	6,241,300	5,797,396	5,699,042

区分	令和6年度			令和7年度
	当初予算額	決算額		当初予算額
		歳入	歳出	
総額	14,774,500	13,848,332	13,569,913	14,240,400
土地取得事業特別会計	600	977	977	1,900
国民健康保険事業（事業勘定）特別会計	6,680,200	6,203,964	6,203,651	6,150,700
国民健康保険事業（直診勘定）特別会計	696,000	624,418	624,418	686,100
休日急患診療事業特別会計	107,600	94,998	94,998	99,900
後期高齢者医療事業特別会計	1,159,300	1,116,201	1,094,746	1,139,400
介護保険事業特別会計	6,130,800	5,807,774	5,551,123	6,162,400

資料：市財政課

46　市税収入

（単位：千円）

区　　分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
総　　額	**5,102,550**	**5,105,087**	**5,121,892**	**5,112,463**	**4,915,606**
個人市民税	1,763,140	1,747,651	1,739,302	1,743,786	1,579,029
法人市民税	235,767	255,891	237,171	225,123	277,301
固定資産税	2,348,810	2,339,141	2,354,770	2,352,629	2,281,401
軽自動車税	167,657	169,824	174,718	176,769	179,470
市たばこ税	255,286	270,705	280,256	276,622	266,281
入湯税	19,964	19,696	26,626	26,055	28,313
都市計画税	311,926	302,179	309,049	311,479	303,811

資料：市収納課

47　地方交付税

（単位：千円）

年　度	交付税決定額	普通交付税	特別交付税	基準財政需要額 A	基準財政収入額 B	普通交付税交付基準額 A－B	財政力指数 3ヵ年平均
令和2年度	12,046,531	10,491,962	1,554,569	15,663,749	5,163,785	10,499,964	0.325
令和3年度	12,717,558	11,117,548	1,600,010	16,089,528	4,971,980	11,117,548	0.320
令和4年度	12,374,307	10,810,999	1,563,308	15,888,516	5,077,517	10,810,999	0.319
令和5年度	12,485,455	10,900,947	1,584,508	15,991,947	5,091,000	10,900,947	0.316
令和6年度	12,738,337	11,117,668	1,620,669	16,245,076	5,127,408	11,117,668	0.318

資料：市財政課

48　市債年度末現在高

（単位：千円）

区　　分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
総　　額	**24,602,346**	**24,134,698**	**23,054,805**	**22,320,123**	**22,179,086**
一般会計	24,456,930	23,935,027	22,817,656	22,087,381	21,942,388
総務債	909,765	1,291,027	1,273,801	1,342,127	1,591,649
民生債	1,826,313	1,705,900	1,609,212	1,521,050	1,413,187
衛生債	1,172,541	1,014,315	875,937	741,794	606,513
労働債	-	-	-	-	-
農林水産業債	623,869	588,570	547,416	521,894	499,688
商工債	139,947	127,686	127,925	114,220	101,183
土木債	2,540,290	2,244,399	1,939,449	1,673,318	1,404,945
消防債	396,082	334,731	389,990	622,143	1,388,444
教育債	4,223,178	3,878,152	3,487,955	3,169,095	2,694,511
辺地債	537,432	615,039	589,413	626,943	592,199
過疎債	4,494,852	5,149,867	5,729,421	6,235,716	6,759,836
災害復旧債	742,699	644,736	605,712	580,344	548,192
その他	6,849,962	6,340,605	5,641,425	4,938,737	4,342,041
特別会計	145,416	199,671	237,149	232,742	236,698
国民健康保険事業（直診勘定）債	145,416	199,671	237,149	232,742	225,098
休日急患診療事業債	-	-	-	-	11,600

資料：市財政課

49　萩市水道事業会計決算

（単位：千円）

年　度	収益的収支		資本的収支	
	収入	支出	収入	支出
令和２年度	1,141,895	1,047,554	381,553	600,573
令和３年度	1,125,760	1,026,129	393,478	652,539
令和４年度	1,113,658	1,021,353	436,362	758,028
令和５年度	1,121,574	964,256	713,768	1,075,637
令和６年度	1,160,460	977,720	1,389,556	1,690,409

資料：市上下水道局総務課

50　萩市下水道事業会計決算

（単位：千円）

年　度	収益的収支		資本的収支	
	収入	支出	収入	支出
令和２年度	2,043,609	2,007,773	1,063,491	1,564,689
令和３年度	1,967,103	1,932,942	1,037,677	1,536,269
令和４年度	1,941,937	1,908,898	1,133,123	1,630,688
令和５年度	1,934,473	1,899,267	1,127,871	1,606,848
令和６年度	1,979,914	1,925,192	1,536,118	2,033,740

資料：市上下水道局総務課

51　萩市病院事業会計決算

（単位：千円）

年　　度	収　　益　　的　　収　　支		資　　本　　的　　収　　支	
	収　　入	支　　出	収　　入	支　　出
令和２年度	2,581,989	2,649,722	261,989	436,053
令和３年度	2,682,197	2,705,251	435,784	560,766
令和４年度	2,742,119	2,771,601	368,638	484,498
令和５年度	2,584,240	2,913,333	409,274	556,302
令和６年度	3,120,684	3,140,521	336,778	513,211

資料：市民病院事務部

52　ふるさと寄付の状況

（単位：件,円）

年　　度	件　　数	金　　額
令 和 2 年 度	7,368	146,640,300
令 和 3 年 度	8,503	172,455,500
令 和 4 年 度	6,804	148,839,700
令 和 5 年 度	5,365	150,030,000
令 和 6 年 度	4,503	138,983,900

資料：市産業戦略室

≪協定締結一覧≫

53　包括連携協定

No.	協　　定　　名	協　定　の　相　手　方	締　結　日
1	萩市と株式会社丸久との地域活性化包括連携に関する協定	株式会社丸久	平成27年9月29日
2	萩市と萩山口信用金庫との地方創生に係る包括連携に関する協定	萩山口信用金庫	平成28年6月28日
3	株式会社レノファ山口、イオングループ及びホームタウン自治体との「オール山口　Jリーグで地方創生、まちづくりパートナーシップ包括連携」に関する協定	株式会社 レノファ山口 イオングループ 山口県及び県内市町	平成29年5月13日
4	萩市と至誠館大学との包括的連携・協力に関する協定	至誠館大学	平成29年9月29日
5	国立大学法人山口大学と萩市との包括的連携・協力に関する協定	国立大学法人山口大学	平成30年1月24日
6	萩市、株式会社山口銀行及び株式会社YMFG ZONEプラニングとの地方創生に係る包括連携に関する協定	株式会社 山口銀行 株式会社 YMFG ZONEプラニング	平成30年1月24日
7	萩市と日本郵便株式会社萩市内の郵便局及び山口中央郵便局との地域活性化包括連携協定	日本郵便株式会社	平成30年3月28日
8	萩市と生活協同組合コープやまぐちとの地域活性化包括連携に係る協定	生活協同組合コープやまぐち	令和2年11月19日
9	萩市と大塚製薬株式会社との地域活性化包括連携に係る協定	大塚製薬株式会社	令和3年5月31日
10	萩市とあいおいニッセイ同和損害保険株式会社との地域活性化包括連携に係る協定	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	令和3年9月28日
11	萩市と第一生命保険株式会社との地域活性化包括連携に係る協定	第一生命保険株式会社	令和4年12月23日
12	萩市と山口県飲食業生活衛生同業組合萩支部との地域活性化包括連携に係る協定	山口県飲食業生活衛生同業組合萩支部	令和5年7月28日
13	萩市と明治安田生命保険相互会社との包括連携に係る協定	明治安田生命保険相互会社	令和7年1月17日

資料：各課　　（令和7年9月末日現在）

54　その他の連携協定

No.	協　　定　　名	協　定　の　相　手　方	締　結　日
1	健康づくりの推進に向けた包括的連携に関する協定	全国健康保険協会山口支部	平成30年2月1日
2	萩市・公益財団法人さわやか福祉財団包括連携協定	公益財団法人さわやか福祉財団	令和元年10月7日
3	健康増進に関する連携協定	明治安田生命保険相互会社山口支社	令和4年2月17日
4	萩市の地域活性化に向けた雇用促進と定住促進に関する協定	Indeed Japan株式会社	令和5年3月28日
5	萩市、青山学院大学陸上競技部、アスリートキャリアセンター、絆スポーツクラブ萩とのスポーツによるまちづくりに関する協定書	青山学院大学陸上競技部、アスリートキャリアセンター、絆スポーツクラブ萩	令和5年3月30日
6	地域おこし・人材育成に関する研究開発連携協力協定	一般社団法人社会創発塾	令和5年4月24日
7	萩市における包括的連携・協力に関する協定	株式会社セールスフォース・ジャパン 株式会社Phone Appli	令和5年8月3日
8	地域社会の発展及び人材の育成に関する事業連携協定	一般社団法人日本財団ドワンゴ学園準備会 学校法人角川ドワンゴ学園 一般社団法人motibase	令和6年3月28日
9	地域社会の発展等に関する事業連携協定	株式会社ショウイン 学校法人明倫学園萩明倫館高等学校 一般社団法人motibase	令和7年5月12日

資料：各課　　（令和7年9月末日現在）

55　災害時応援協定

No.	協　　定　　名	協　定　の　相　手　方	締　結　日
1	災害時における相互応援に関する協定	鎌倉市（神奈川県）	平成7年8月30日
2	災害時における相互応援に関する協定	下田市（静岡県）	平成7年11月27日
3	山口県自治体病院開設者協議会災害初動時相互応援に関する協定	岩国市、山陽小野田市、下関市、周南市、周防大島町、光市、美祢市（山口県）	平成8年7月17日
4	日本水道協会山口県支部相互応援対策要綱	日本水道協会山口県支部会員	平成13年4月1日
5	ガス漏れ事故等の防止対策に係る申し合わせ	（社）山口県LPガス協会萩支部	平成17年3月6日
6	萩海上保安署と萩市消防本部との船舶火災等に関する業務協定	萩海上保安署	平成17年3月6日
7	航空機燃料の備蓄に関する協定	山口県	平成17年3月6日
8	災害情報に関する放送の実施協定	株式会社エフエム萩	平成17年4月1日
9	山口県消防防災ヘリコプター応援協定	山口県、山口県内自治体、一部事務組合	平成17年5月19日
10	阿武川ダム放流警報設備を利用した災害情報等の伝達提供に関する協定	阿武川ダム管理事務所	平成18年3月10日
11	フラワー都市交流連絡協議会災害時相互応援に関する協定	フラワー都市交流連絡協議会加入自治体 中富良野町（北海道）、久留米市（福岡県）、長井市（山形県）、砺波市（富山県）、宝塚市（兵庫県）、下田市（静岡県）、和泊町（鹿児島県）、大野町（岐阜県）、須賀川市（福岡県）、武生市（福井県）	平成18年10月15日
12	災害時における災害救助物資確保に関する協定	エディオン萩店	平成19年9月6日
13	災害時における萩市と萩市内の郵便局の相互協力に関する覚書	日本郵便株式会社萩郵便局	平成19年10月1日
14	災害時における飲料供給に関する協定	サントリーフーズ株式会社	平成19年10月3日
15	災害時における飲料供給に関する協定	コーラウェストジャパン株式会社代理店　田村商事株式会社	平成19年10月3日
16	災害時における災害救助物資確保に関する協定	株式会社ジュンテンドー	平成19年10月19日
17	災害時における災害救助物資確保に関する協定	株式会社丸久萩店	平成19年11月13日
18	災害時における災害救助物資確保に関する協定書	ダイキ株式会社	平成19年11月30日
19	災害時における飲料製品提供に関する協定	山口ヤクルト販売株式会社	平成20年2月1日
20	災害時における災害救助物資確保に関する協定	ホームセンターナフコ南萩店	平成20年3月25日

資料：市防災危機管理課、市消防本部警防課　　（令和7年9月末日現在）

55　災害時応援協定（つづき）

No.	協　　定　　名	協　定　の　相　手　方	締　結　日
21	萩市、益田市、津和野町及び益田地区広域市町村圏事務組合広域消防相互応援協定	益田市、津和野町、益田地区広域市町村圏事務組合（島根県）	平成20年4月15日
22	浜田市・益田市・長門市・萩市災害時の相互応援に関する協定	浜田市、益田市（島根県）、長門市（山口県）	平成21年8月19日
23	大規模災害時における応急対策業務の協力に関する協定	萩市建設業協会	平成21年11月25日
24	萩市消防本部地域における医療救護活動に関する協定	医療法人医誠会都志見病院	平成22年10月1日
25	萩市とマックスバリュ西日本株式会社との地域貢献連携協定	マックスバリュ西日本株式会社	平成23年8月2日
26	山口県及び市町相互間の災害時応援協定	山口県、山口県内自治体	平成24年1月12日
27	山口県萩市と茨城県鉾田市との間における災害時相互応援に関する協定	鉾田市（茨城県）	平成24年3月15日
28	山口県内広域消防相互応援協定	山口県内自治体、一部事務組合	平成24年4月1日
29	「母体・新生児救急搬送マニュアル」に係る救急業務相互応援協定	山口県内自治体、一部事務組合	平成24年4月1日
30	災害時における情報交換に関する協定	国土交通省中国地方整備局	平成24年4月16日
31	災害時における物資供給に関する協定	NPO法人コメリ災害対策センター	平成24年4月19日
32	災害応急対策活動の相互応援に関する協定	篠山市（兵庫県）	平成24年6月6日
33	災害応急対策活動の相互応援に関する協定	輪島市（石川県）	平成24年11月22日
34	大規模災害時における萩市が管理する施設の警察派遣部隊の利用に関する協定	萩警察署	平成25年2月14日
35	災害応急対策活動の相互応援に関する協定	尾張旭市（愛知県）	平成25年7月25日
36	特設公衆電話の設置・利用に関する協定	西日本電信電話株式会社	平成25年8月12日
37	災害時における行政書士業務の支援活動に関する協定	山口県行政書士会	平成25年12月25日
38	災害時における災害救助物資確保に関する協定	生活協同組合コープやまぐち	平成26年7月4日
39	災害時における物資の供給に関する協定	山口県LPガス協会萩支部	平成26年11月10日
40	災害に係る情報発信等に関する協定	ヤフー株式会社	平成27年1月15日
41	大規模災害時相互応援協定	石巻市（宮城県）	平成28年4月8日
42	災害時等の消防活動に必要な燃料の供給等に関する協定	山口県石油協同組合萩支部	平成28年7月1日
43	災害時における施設利用及び備蓄品の提供等に関する協定	萩・長門清掃一部事務組合、株式会社はないろ、長門市（山口県）	平成28年11月7日
44	アマチュア無線による災害時応援協定	JARLアマチュア無線萩クラブ	平成29年3月10日

資料：市防災危機管理課、市消防本部警防課　　（令和7年9月末日現在）

55　災害時応援協定（つづき）

No.	協　　定　　名	協　定　の　相　手　方	締　結　日
45	災害時における支援協力に関する協定	山口県土地家屋調査士会	平成29年5月17日
46	災害時における災害救助物資確保に関する協定	株式会社キヌヤひやこ店	平成30年7月17日
47	災害時における災害救助物資確保に関する協定	株式会社キヌヤ江崎店	平成30年7月17日
48	災害時における災害救助物資確保に関する協定	株式会社キヌヤ須佐店	平成30年7月17日
49	災害時における災害救助物資確保に関する協定	株式会社キヌヤ菊ヶ浜店	平成30年7月17日
50	災害時における災害救助物資確保に関する協定書	株式会社ユアーズ丸和東萩店	平成30年7月17日
51	災害応急対策活動の相互応援に関する協定	津和野町（島根県）	平成31年1月28日
52	災害時における道の駅施設使用に関する協定	国土交通省中国地方整備局　山口河川国道事務所	令和1年11月1日
53	災害情報に関する放送の実施協定	萩テレビ株式会社	令和2年2月21日
54	災害時における連絡体制および協力体制に関する取扱い	中国電力ネットワーク株式会社　萩ネットワークセンター	令和2年6月18日
55	災害時におけるストーマ装具等の供給に関する協定	有限会社ひまわり	令和2年7月1日
56	防災活動への協力に関する協定	王子コンテナー株式会社防府工場	令和2年10月15日
57	災害時等における災害用トイレ等の供給に関する協定	株式会社ケンユー	令和2年10月30日
58	災害応急対策活動の相互応援に関する協定	株式会社岩崎宏健堂	令和3年3月8日
59	災害時等におけるドローンを使用した支援活動に関する協定	山口県産業ドローン協会	令和3年5月10日
60	災害時における物資（ユニットハウス等）の供給に関する協定	三協フロンテア株式会社	令和3年11月5日
61	災害時における石油類燃料の供給に関する協定	山口県石油商業組合萩支部	令和4年10月3日
62	災害時における物資輸送等に関する協定	山陰福山通運株式会社　萩営業所	令和4年10月21日
63	災害時における災害救助物資確保に関する協定	株式会社ゆめマート北九州	令和4年11月2日
64	自然災害時の共同取組に関する覚書	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	令和4年11月18日
65	災害時における消化ガス発電設備による電力供給に関する協定	萩浄化センター消化ガス発電事業 グリーネスト株式会社　ヤンマーエネルギーシステム株式会社広島支店共同事業体	令和4年12月20日
66	損害調査結果の提供及び利用に関する協定	三井住友海上火災保険株式会社 山口支店	令和5年3月13日
67	萩市と山口県飲食業生活衛生同業組合萩支部との地域活性化包括連携に係る協定	山口県飲食業生活衛生同業組合萩支部	令和5年7月28日

資料：市防災危機管理課、市消防本部警防課　　（令和7年9月末日現在）

55　災害時応援協定（つづき）

No.	協　　定　　名	協　定　の　相　手　方	締　結　日
68	災害時における応急対策資機材の供給等に関する協定	光東株式会社	令和6年2月1日
69	山口市・萩市・防府市消防相互応援に関する協定	山口市、萩市、防府市	令和6年3月25日
70	災害時における応急対策資機材の供給等に関する協定	株式会社キロク	令和6年7月5日
71	災害時における宿泊施設等の提供に係る協定	萩の御厨　高大	令和6年10月28日
72	災害時における宿泊施設等の提供に係る協定	グラン・ジュテ萩	令和6年10月28日
73	災害時における宿泊施設等の提供に係る協定	パーク・イン　まるふく	令和6年10月28日
74	災害時における宿泊施設等の提供に係る協定	萩の宿　常茂恵	令和6年10月28日
75	災害時における宿泊施設等の提供に係る協定	萩トラベルイン	令和6年10月28日
76	災害時における宿泊施設等の提供に係る協定	萩ロイヤルインテリジェントホテル	令和6年10月28日
77	災害時における宿泊施設等の提供に係る協定	千春楽	令和6年10月28日
78	災害時における宿泊施設等の提供に係る協定	リゾートホテル美萩	令和6年10月28日
79	災害時における宿泊施設等の提供に係る協定	萩本陣	令和6年10月28日
80	災害時における宿泊施設等の提供に係る協定	夕景の宿　海のゆりかご　萩小町	令和6年10月28日
81	災害時における宿泊施設等の提供に係る協定	萩観光ホテル	令和6年10月28日
82	災害時における宿泊施設等の提供に係る協定	赤崎旅館	令和6年10月28日
83	災害時における物資輸送等に関する協定	有限会社吉部運送	令和7年2月5日
84	災害時における物資輸送等に関する協定	マルケー萩貨物自動車株式会社	令和7年2月5日
85	災害時における物資輸送等に関する協定	協栄運輸株式会社	令和7年2月5日
86	災害時における物資輸送等に関する協定	有限会社旭運送	令和7年2月5日
87	災害時における物資輸送等に関する協定	有限会社山根運送	令和7年2月5日
88	B&G財団及び中国ブロックB&G海洋センター等所在市町村間 災害時相互応援協定	B&G財団・中国ブロック内B&G海洋センター等所在市町村	令和7年9月9日

資料：市防災危機管理課、市消防本部警防課　　（令和7年9月末日現在）

≪萩市のあゆみ≫

56　萩市のあゆみ

平成 17. 3 新「萩市」が誕生
野村興兒萩市長が就任
萩市民病院東館完成
福川汚水処理場完成
老人福祉施設「萩市中津江・福祉複合施設なごみ」完成
知的障害者福祉施設「さんみ苑グループホーム」完成
4 萩温泉郷スタート
10 全国史跡整備市町村協議会開催
日仏景観会議萩会議開催
11 新「萩市」誕生記念式典開催、市章決定
萩ものしり博士検定実施

平成 18. 2 藍場川が「全国疏水 100 選」に選定
3 田万川総合事務所新庁舎完成
旧萩藩校明倫館南門保存修理事業完了
椿西小学校新校舎完成
田万川農産物加工施設完成
むつみ大根洗浄選別施設完成
4 松陰誕生地広場整備完了
井上勝旧宅門修復（ワンコイントラスト）
萩商工高校開校
5 菊ヶ浜が「快水浴場 100 選」に選定
玉江浦・倉江地区に漁業集落道・緑地広場等整備
7 長州ファイブジュニア派遣開始
8 萩市が平和都市宣言
萩博物館入館者 20 万人達成
10 主要県道萩・川上線完成
指月公園が「日本の歴史公園 100 選」に選定
11 国民文化祭山口 2006 開催
新「萩市」の市民憲章等制定

平成 19. 2 福栄地域産廃処分場建設反対総決起大会開催
3 萩市が「美しい日本の歴史的風土 100 選」に選定
育英小学校完成
国道 262 号萩バイパス開通
市消防署佐々並分遣所完成
4 萩国際大学が山口福祉文化大学へ改称
5 上津江水源地に上水道除マンガン施設完成
7 「萩市地域生活推進小規模多機能サービス特区」が構造改革特区認定
8 萩博物館入館者 30 万人達成
松下村塾開塾 150 年記念

平成 19. 9 萩往還が「日本風景街道」に登録
10 萩ウェルネスパーク大型複合遊具広場完成
12 「萩市景観計画」策定し、萩市景観条例施行

平成 20. 2 国道 191 号萩・三隅道路（三見明石～三隅間 7.1km）開通（県内初、山陰自動車道供用開始）
主要地方道萩三隅線（2.3km）開通
3 無田ケ原口・福祉複合施設おとずれ完成
4 萩第二リサイクルセンター（エコプラザ・萩）供用開始
萩市民病院結核病床（15 床）廃止
6 三明戸湧水と阿字雄の滝が「平成の名水百選」に選定
7 萩市水道水源保護条例施行
8 山口県立萩美術館・浦上記念館入館者 100 万人達成
明治維新 140 年記念事業開催
9 文化庁が「九州・山口の近代化産業遺産群」の世界遺産国内暫定一覧表への掲載を発表（萩市構成資産；萩反射炉、恵美須ケ鼻造船所跡、松下村塾）
10 萩市屋外広告物等に関する条例施行
11 県内初、平和市長会議に加盟
12 世界遺産条約関係省庁連絡会議で世界文化遺産に政府が推薦する暫定リストに正式に記載

平成 21. 1 萩市が「歴史的風致維持向上計画」第 1 号認定
3 萩市市民活動センター「結」オープン
萩市東農業委員会と萩市西農業委員会を統合し、萩市農業委員会を設置
4 中央公園供用開始
5 大照院鐘楼門保存修理工事完了（建立後 260 年で初の大改修）
8 萩博物館入館者 50 万人達成
9 伊藤博文公没後 100 年記念事業開催
10 世界遺産登録推進萩市民会議設立
吉田松陰先生 150 年祭記念式典開催、至誠館オープン

平成 22. 3 萩市制施行 5 周年記念式典
萩市民の歌「萩のよろこび」制定
三見浄化センター完成
唐樋札場跡復元
4 萩・長門清掃一部事務組合設立
道の駅「萩・さんさん三見」オープン
5 見島診療所完成

56　萩市のあゆみ

平成 22. 9 県立萩美術館・浦上記念館に「陶芸館」オープン
10 道の駅「萩往還」リニューアルオープン
高杉晋作立志像完成
11 萩・長門峡観光遊覧船運航開始
全国伝統的工芸品フェスタ in 萩開催
12 萩城跡「時打矢倉跡」石垣保存修理工事完了

平成 23. 1 新図書館開館
地域情報通信基盤整備(地上デジタル放送・ブロードバンド化・携帯電話不感エリアへの対応)
小郡萩道路・秋吉台ＩＣ開通(秋吉台ＩＣ～十文字ＩＣ間 2.3ｋｍ)
2 「唐樋札場跡」国史跡萩往還に追加指定
3 3.11「東日本地震災害を救援する萩市の会」を設立し、支援開始
見島ふれあい交流センター完成
大島小学校・大島中学校完成
新萩図書館・児童館「萩あいぶらり」開館
重要文化財大照院保存会設立
萩城跡外堀保存整備完了
5 小郡萩道路・秋吉台ＩＣ～絵堂ＩＣ間 12.9 ㎞開通
6 佐々並市が国の重要伝統的建物群保存地区に選定(4 地区目指定により京都市と並び全国最多)
7 市民総合窓口開設
9 萩・三隅道路全線開通
10 第 66 回国民体育大会・第 11 回全国障害者スポーツ大会開催
萩循環まぁーるバス、バスでは全国初磁気ループ導入
視覚障害者誘導用道路横断帯（エスコートゾーン）を北浦地域で初設置
11 田万川温泉「憩いの湯」新泉源から供給開始
萩セミナーハウスオープン

平成 24. 2 第 22 回全国椿サミット萩大会開催
9 「大板山たたら製鉄遺跡」国の指定史跡に指定
10 萩市空き家等の適正管理に関する条例施行
萩市花と緑のまちづくり条例施行
下関市と広域連携事業協定締結
11 全国農林水産物直売サミット開催
12 人間国宝（国指定重要無形文化財萩焼保持者）で、萩市名誉市民の陶芸家・三輪壽雪さん 102 歳で逝去

平成 25. 2 福祉複合施設つばき完成
3 中央公園にプレーパーク完成
佐々並中学校閉校
4 大島航路に新船「はぎおおしま」就航
陶芸の村公園の交流広場、グラウンド・ゴルフ専用コースオープン
萩市消費生活センターマスコットキャラクター「萩にゃん」誕生
8 7.28 豪雨災害により、1000 世帯以上の住宅被害、激甚災害の指定
9 7.28 豪雨災害の復旧・復興のため災害復興局を新設
萩反射炉など 8 県 11 市の 28 資産で構成する「明治日本の産業革命遺産九州・山口と関連地域」を世界遺産の推薦に決定
10 休日急患診療センター診療開始
萩市地域医療連携支援センター完成
12 平成 27 年ＮＨＫ大河ドラマに「花燃ゆ」放送決定

平成 26. 2 第 1 回萩・幕末維新検定実施
3 明倫小学校新校舎完成
むつみ農産物加工販売施設「萩・むつみの恵」オープン
7 月 28 日を「萩市民防災の日」に制定
4 小郡萩道路絵堂～萩間事業化決定
山口福祉文化大学が至誠館大学に改称
6 川上にトーフレ新工場開所
7 萩博物館入館者 100 万人達成
8 幕末歴史資料コレクター小川忠文さん幕末歴史コレクション 3,247 点を萩市に寄付
11 萩博物館と萩まちじゅう博物館開館 10 周年

平成 27. 1 大河ドラマ「花燃ゆ」放送開始、「文と萩物語 花燃ゆ 大河ドラマ館」オープン
3 萩市合併 10 周年記念式典開催
旧明倫小学校と弥富猿屋の柱状節理（猿屋の滝）が市指定文化財に指定
弥富保育園閉園
須佐保育園新園舎完成
萩・長門清掃工場「はなもゆ」完成
4 新川保育園と椿東保育園を統合し、新保育園「椿東保育園」開園
山陰道（益田市～萩市）3 区間が優先整備区間に選定
須佐歴史民俗史料館「みこと館」リニューアルオープン

56　萩市のあゆみ

平成 27. 7 萩反射炉、恵美須ヶ鼻造船所跡、大板山たたら製鉄遺跡、萩城下町、松下村塾の 5 つの資産が「明治日本の産業革命遺産製鉄・製鋼、造船、石炭産業」として世界遺産に登録
萩市小川交流センター「みのり」完成
9 見島小学校・中学校の新校舎完成
地域おこし協力隊活動スタート
10 ねんりんピックおいでませ！山口 2015 萩でマラソン交流大会開催
阿武川ダム完成 40 周年記念事業実施
11 被災した須佐歴史民俗資料館の別館「益田館」再開館

平成 28. 1 鹿児島市と友好都市の盟約締結
萩・世界遺産ビジターセンター学び舎オープン
3 東部地域定住促進住宅「うみかぜ須佐住宅」完成
大井小･中学校屋内運動場完成
4 紫福小学校と福川小学校を統合し、福栄小学校を開校
明木中学校の校名を旭中学校に変更し開校
新明木図書館開館
石巻市と友好都市の協定締結
5 フラワー都市交流連絡協議会総会開催
8 夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会開催
10 田万川診療所開所
台北市士林区と友好交流協力に関する覚書締結
井上勝志気像完成
映画「八重子のハミング」上映開始
11 まぁーるバス累計利用者 400 万人達成
12 萩山口信用金庫「萩市創業チャレンジ応援助成金」第一号の交付

平成 29. 1 大型定置網漁船「第一新名島丸」完成
萩図書館入館者 200 万人達成
2 萩・世界遺産ビジターセンター学び舎閉館
3 萩・明倫学舎オープン
東部地域定住促進住宅「うみかぜ田万川住宅」完成
萩市高校生女子寮完成
大板山たたら館完成
野村興兒萩市長が退任
藤道健二萩市長が就任
山陰道益田～萩間で初の事業化（木与防災事業）
4 佐々並市伝建地区 旧小林家住宅オープン
陶芸の村公園内に萩ドッグランオープン
6 萩・明倫学舎入館者 10 万人達成
ＪＲ西日本豪華寝台列車「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」運行開始
8 新観光列車「〇〇のはなし」運行開始
10 子育て世代包括支援センターＨＡＧＵオープン
萩の博物館（田中博物館）開設 80 周年
11 大照院本堂等保存修理完了

平成 30. 1 萩・明治維新 150 年オープニングイベント開催
2 萩・明倫学舎の入館者 30 万人達成
東部地域定住促進住宅「うみかぜ須佐住宅」完成
3 新大井公民館・大井出張所「阿牟(あむ)の里けやき」完成
移住世帯数累計 200 世帯到達
見島地域コミュニティ無線整備
萩市立木間小中学校閉校
4 コンビニ納付、コンビニ交付サービス開始
7 萩市基本ビジョン策定
9 萩ジオパークが日本ジオパークに認定
10 萩市蔚山広域市姉妹都市提携 50 年記念式開催
萩・食の祭典開催
萩・明治維新 150 年記念式典開催
記念漫画「長州ファイブ」発刊
11 萩・明倫学舎入館者 50 万人達成
12 地域産業振興構想及び萩市ひとづくり構想策定

平成 31. 1 萩市出身の故小原實夫さんから 4 億円寄付
3 萩市土原保育園閉園
4 須佐地域に、農林水産物直売所「いかマルシェ」オープン
見島航路に新高速船「ゆりや」就航

令和元. 5 浜崎地区に萩市インキュベーションセンターと、山口大学サテライトラボ萩オープン
7 萩市総合福祉センター完成
越ヶ浜保育園大井分園完成
鎌倉市と姉妹都市締結 40 年記念事業開催
7 月 28 日を萩市民防災の日、7 月 23 日～29 日の期間を萩市民防災週間と定め、式典・防災講演会開催
8 萩博物館入館者 150 万人達成
11 全国藩校サミット萩大会開催
「きものの似合う街」大賞受賞

56　萩市のあゆみ

令和2. 1 第1回中核病院形成検討委員会開催
2 ビジネスチャレンジサポートセンター「はぎビズ」開設
萩市出身の故小原實夫さんから約4,000万円寄付
3 新福栄複合施設「ふくえ～る」完成
4 見島に「島のよろずやポプラ見島店」開店
路線バスの運賃と離島航路の船賃の助成「ＨＡＧＩＣＡ」開始
5 堀内雨水ポンプ場供用開始
7 世界文化遺産登録5周年
見島豪雨災害
8 萩市名誉市民の浦上敏郎さん94歳で逝去
10 萩図書館入館者300万人達成
萩児童館入館者50万人達成

令和3. 1 親子の遊び場「あそぼー舎」オープン
道の駅「あさひ」リニューアルオープン
萩市全域が萩市ワイン特区として認定
藤道健二萩市長が退任
田中文夫萩市長が就任
萩市と阿武町の6酒蔵が製造する日本酒が地理的表示（ＧＩ）に指定
4 萩市総合アプリ「はぎなび」運用開始
5 新型コロナウイルスワクチン高齢者向け接種開始
5 笠山山頂展望台リニューアルオープン
7 地域おこしメッセンジャー創設
第1回中核病院協議会開催
東京2020オリンピック競技大会カヌーに足立和也選手出場
11 大島複合施設「ゆうあい館」完成

令和4. 3 萩・明倫学舎4号館開館
木間ヘリポート完成
4 中学校給食費無償化開始
「はぎポルト - 暮らしの案内所 - 」開設
はぎ地域づくり協同組合が県内初、特定地域づくり事業協同組合に認定
ＳＭＯＵＴ移住アワード2021で萩市が第1位獲得
田万川温泉憩いの湯リニューアルオープン
6 子どもの居場所・萩拠点「わくわくベース」オープン
7 出逢いサポートセンター「ＧＯ-ＥＮセンター」開所
はぎポルト（旧・萩暮らし応援センター）を通じた萩市への移住が400世帯到達
萩・明倫学舎入館者100万人達成
9 萩・明倫学舎3号館開館（4棟全て完成）
市民ギャラリー「ふれ愛ギャラリー萩ぶらっと」オープン
12 萩ジオパークが日本ジオパークに再認定

令和5. 3 第33回全国椿サミット萩大会開催
長門峡国指定名勝100周年
4 小学校給食費無償化開始
萩阿武川温泉ふれあい会館リニューアルオープン
笠山山頂展望台にカフェ「鳶ノ巣」オープン
8 相島航路に新船「あいしま」就航

令和6. 3 はぎポルト（旧・萩暮らし応援センター）を通じた萩市への移住が500世帯到達
4 シーボルトのピアノ 附 熊谷家文書三通四点と金谷神社の異人的額が市指定文化財に指定
道の駅「萩・さんさん三見」リニューアルオープン
看護師住宅と高校生男子寮の運営開始
6 カーボンニュートラルチャレンジを宣言
7 「鉄道の父」井上勝の関係資料が英国から萩市に寄贈
8 ＧＩ萩「萩の清酒」と「萩焼」をニューヨークでＰＲ
11 萩市がＮＨＫワールドＪＡＰＡＮで紹介
12 料亭高大が国の登録有形文化財に登録
萩反射炉国史跡指定100周年
明神池国天然記念物指定100周年

令和7. 1 見島や萩焼を題材とした「夢化けの島」が収録された「藍を継ぐ海」が直木賞受賞
3 萩市合併20周年
旧小川村役場庁舎が国の登録有形文化財に登録
4 毛利輝元公没後400年記念事業開催
7 世界文化遺産登録10周年
10 はぎポルトを通じた萩市への移住者が1,000人に到達
11 山口県央消防指令センター運用開始

57　旧市町村のあゆみ

旧萩市

昭和 7．7　市制施行
昭和 8．2　山陰本線全線開通
　　7　市民憲章制定
昭和 9．3　市章・市歌制定
昭和 16．10　社会館開設　　昭21.12市立移管
昭和 17．1　萩～防府間放送中継線開通
　　保健所開所
昭和 20．12　市立図書館の設置（土原）
昭和 21．9　商工会議所設立
　　11　市民憲章を公募、制定
昭和 22．5　新制中学校開校(5校)
　　10　萩市消防団設立
昭和 24．6　萩電報電話局開局
昭和 26．6　史跡・萩城跡国指定
　　9　市柑橘試験場設置
昭和 27．2　萩光塩女子学院開校
　　4　市指月園開設
昭和 28．3　西の浜に塵芥焼却場完成
昭和 30．3　三見・大井・六島・見島各村を萩市に合併
　　（人口4.1万人から5.7万人へ）
　　4　市救護所開設
　　11　北長門海岸国定公園に指定
昭和 31．7　市民球場完成
昭和 32．5　市と見島農漁協で(有)萩海運を設立
　　見島航路営業開始
昭和 34．8　市松陰遺墨展示館開館
昭和 35．11　文化財保護条例制定
昭和 39．1　し尿処理場完成
　　12　萩～小郡間道路完全舗装完了
昭和 42．1　史跡萩城跡追加指定
　　史跡萩城城下町国指定
　　4　萩女子短期大学開校
昭和 43．10　市民館完成
　　維新百年行事盛大に挙行
　　韓国蔚山市と姉妹都市提携
昭和 44．9　萩地区広域市町村圏圏域指定
昭和 45．9　県出先機関総合庁舎竣工
昭和 46．8　萩総合福祉センター開設
昭和 47．1　身障児通園施設「ふたば園」開園
　　7　市民憲章制定
　　10　歴史的景観保存条例制定
昭和 48．4　市花（つばき、はぎ）市木（くろまつ）決定
昭和 49．7　広域市町村圏組合萩清掃工場操業開始
　　市新庁舎竣工
　　9　市立図書館開館
昭和 50．1　市武道館完成
　　10　下田市と姉妹都市提携
昭和 51．7　市隣保館開館
　　9　国の重要伝統的建造物群保存地区に指定
　　（堀内地区）
昭和 52．12　相島文化センター完成
昭和 53．3　見島し尿処理施設完成
昭和 54．3　市民体育館完成
昭和 54．7　全国伝統的建造物群保存地区協議会
　　発足（菊屋萩市長が会長就任）
　　11　鎌倉市と姉妹都市提携
　　第1回北浦ふるさとまつり開催
昭和 55．4　見島総合センター完成
昭和 57．4　大島診療所完成
　　7　市制50周年行事盛大に挙行
昭和 59．2　萩城城下町追加指定
　　7　見島ジーコンボ古墳群国の史跡指定
　　11　潤いのあるまちづくり優良団体として自治大臣表彰
昭和 60．4　公共下水道共用開始
昭和 61．5　萩市保健センター完成
　　大島・見島航路定期船「たちばな2」就航
昭和 63．10　萩清掃工場完成
　　11　萩市ー会津若松市の民間交流スタート
平成 元．1　萩物産協会設立
　　4　大井不燃物埋立処理場完成
　　8　高杉晋作生誕150年記念祭開催
　　9　萩CATV開局
　　萩女子短期大学美萩台キャンパス完成
平成 2．7　萩市が緑化推進の功績により内閣総理大臣賞受賞
　　10　輪島市と姉妹都市提携
　　12　萩市都市景観条例制定
平成 3．3　県道萩城跡線、市道平安古・菊ケ浜線の電線地下埋設完了
　　4　ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ・市老人福祉ｾﾝﾀｰ開設
平成 4．3　萩有料道路開通
　　萩往還梅林園、松陰記念館、松陰群像完成
　　4　県立萩養護学校開校
　　（前宇部養護学校萩分校）
　　7　萩市制60周年記念式典挙行
平成 5．3　国出先機関萩地方合同庁舎完成
平成 6．3　(株)マリーナ萩（第3セクター）設立
　　10　建設省の「都市景観100選」に選定
平成 7．3　国土庁の「水の郷」に認定
　　4　山口県立萩看護学校開校
　　10　萩市の在宅福祉事業が厚生大臣表彰受賞
平成 8．3　見島高齢者生活福祉センター完成
　　4　萩都市計画道路・土原新川線の「松陰大橋」完成
　　7　萩市の新しいシンボルマーク策定
　　8　コミュニティFM「エフエム萩」開局
　　10　山口県立萩美術館「浦上記念館」開館
　　11　萩往還が文化庁の「歴史の道百選」に選定
平成 9．3　川内3中学校が校区再編による閉校
　　4　萩東中学校・萩西中学校開校
　　5　萩リサイクルセンター完成
平成 10．3　萩広域斎場「萩やすらぎ苑」完成
　　萩市さんみ苑完成
　　6　萩ウェルネスパーク都市公園野球場「萩スタジアム」完成

57　旧市町村のあゆみ

旧萩市

平成 11．3　萩第二浄化センター完成
　　4　萩国際大学開学
　　9　サンライフ萩完成
　　10　萩市郷土博物館閉館
　　吉田松陰没後140年記念事業
　　12　見島環境管理センター完成
平成 12．3　萩女子短期大学閉校
　　4　萩・健康維新の里オープン
　　（萩市民病院、萩・福祉複合施設かがやき）
　　萩循環まぁーるバス運行開始
　　萩地区広域消防発足
　　10「萩焼400年パリ展」開催
平成 13．3　伊藤博文公別邸完成
　　越ヶ浜浄化センター、大島浄化センター完成
　　萩ウェルネスパーク「ちびっこ広場」完成
　　4　山口はぎ漁業協同組合発足
　　「萩しーまーと」完成
　　萩市河添介護予防センター完成
　　10　国の重要伝統的建造物群保存地区に選定
　　（浜崎地区）
　　わくわく子ども図書館オープン
　　夏みかんの花のかおりが環境省の「かおり風景100選」に選定
平成 14．1　萩焼が国の伝統的工芸品に指定
　　3　見島ダム完成
　　三見小中学校完成
　　萩市鶴江介護予防センター完成
　　椿東小学校地域ふれあいセンター完成
　　4　旧田中別邸公開、かんきつ公園完成
　　「山口はぎ水産物地方卸売市場」完成
　　萩木間畜産団地（HAGI-KOMAモーモーファーム）完成
　　「大照院」国の重要文化財に指定
　　6　1市2町4村連携による統一条例河川環境保全条例制定
　　7　萩市制施行70周年記念式典
　　萩市のうた「萩のなないろ」完成
　　9　「萩往還」遊歩百選に選定
　　萩ウエルネスパーク武道館（多目的体育館）オープン
　　12　前橋市と友好都市提携
平成 15．2　萩広域市町村合併協議会設置
　　3　鶴江渡船新造船就航
　　見島簡易水道浄水場完成
　　萩市越ヶ浜介護予防センター完成
　　4　萩市福祉支援センター開所
　　7　萩漁港環境整備事業完成
　　見島ダイビングサービス開始
　　8　「国史跡　旧萩藩校明倫館」指定地域を拡大
　　9　「萩・益田・津和野地域」が国の観光交流空間づくりモデル事業に選定
　　11　新博物館竣工式
平成 16．3　見島し尿処理場竣工
平成 16．4　社会福祉法人萩市社会福祉事業団事業開始
　　7　1市2町4村の合併調印式
平成 17．2　藍場川が「全国疎水100選」に選定
　　3　萩市閉庁式
　　萩市開庁式
　　1市2町4村合併

57　旧市町村のあゆみ

旧川上村

明治 22．4　村制施行
明治 44．夏　山口高商英語教師ガントレットが阿武川の御堂原～竜宮淵を踏査し「長門耶馬渓」と命名
大正 9．8　高島北海の発議により長門耶馬渓を長門峡と改める
大正 12．3　史跡名勝天然記念物保存法により長門峡は名勝に指定される
10　立野小学校に図書館を付設
昭和 3．1　「川上村のムクゲ群落」天然記念物に指定
昭和 16．7　萩～長門峡間乗合自動車開通
12　「川上村のユズおよびナンテンの自生地」天然記念物に指定
昭和 27．3　川上村森林組合設立
10　川上村教育委員会発足
昭和 28．2　社会福祉協議会設立
昭和 31．12　野戸呂小学校校舎落成
昭和 34．11　川上公民館開館
昭和 35．3　県立自然公園として長門峡を指定
昭和 38．6　母子健康センター開所
昭和 39．4　阿武川総合開発事業予備調査開始
昭和 41．6　玉泉寺の毘沙門天立像が山口県重要文化財に指定
昭和 42．2　川上村章を制定
昭和 43．4　大原に直営ユズ園1haを造成、1,100本を植栽
昭和 46．9　平助・権太の石地蔵を相原に再建
昭和 48．7　三徳橋開通式
昭和 50．3　阿武川歴史民俗資料館オープン
阿武川ダム完成(水没世帯162世帯　670人)
12　阿武川ダム建設による付替道路萩長門峡線が開通
昭和 51．7　川上中学校校舎完成
昭和 54．7　川上村公民館完成
9　県道萩長門峡線湯之瀬隧道完成
昭和 55．9　村木に「スギ」 村花に「ユズ」が決まる
かわかみ音頭を制定
11　第1回川上村ふるさとまつりを開催
昭和 58．5　県立自然公園長門峡が日本の自然100選に選定
6　川上郵便局新局舎完成
11　舟戸橋開通
昭和 62．9　主要県道川上線「小郷橋」開通
平成 2．3　国道262号佐古バイパス完成
8　泉源開発調査ボーリング着手
平成 3．3　かじか橋竣工式
川上村森林組合竣工
8　温泉湧出(9月2日「阿武川温泉」に決定)
平成 4．5　三徳歩道橋開通式
平成 5．4　阿武川温泉ふれあい会館竣工式
平成 8．4　特別養護老人ホーム「かわかみ苑」開苑
平成 9．3　保健センター・診療所竣工
平成 10．4　阿武川河川公園使用開始
11　阿武川温泉露天風呂増設工事完成
平成 12．3　川上村商工会竣工式
平成 12．5　川上村役場庁舎竣工式及び記念行事
平成 15・2　萩広域市町村合併協議会設置
平成 16．7　1市2町4村の合併調印式
平成 17・2　村制115周年記念式典及び閉村式
3　1市2町4村合併

57　旧市町村のあゆみ

旧田万川町

昭和 30．4　町制施行
昭和 31．9　須佐町の江津・尾浦が田万川町へ編入
昭和 35．6　田万川町母子保健センター開所
昭和 37．3　田万川町役場新庁舎完成
　　上野原畑地かんがい事業完成
　　5　役場新庁舎・母子保健センター・多磨小学校・
　　小川公民館等の総合落成式挙行
昭和 40．4　江崎漁協養殖事業に着手
　　10　新町章決定
昭和 42．4　上小川小・中小川小・下小川小の三校を統合
　　し、小川小学校として発足
　　9　田万川町商工会館落成
昭和 43．3　田万川町営火葬場完成
　　4　行政区として大沢部落が完成
昭和 45．5　田万川歯科診療所開設
　　10　田万川町営墓地完成（築地地区）
昭和 47．6　田万川町観光協会発足
昭和 49．12　田万川町町民センター完成
昭和 51．9　町民グラウンド完成（下郷地区）
　　町民歌及び町民音頭を制定
昭和 52．7　小川町民センター完成
昭和 54．3　県下初の保健センター完成
昭和 56．2　益田ファンデーションが進出し、創業開始
　　12　西堂寺六角堂が県文化財に指定
昭和 57．3　小川地区に特別養護老人ホーム「阿北苑」
　　完成
昭和 60．4　行政区として「わらび台」が誕生
昭和 61．3　下小川ふれあいセンター完成
　　11　町内各団体主催による「田万川まつり」開催
昭和 63．8　田万川夏まつりを開催
　　10数年ぶりに江崎湾で花火
平成 元．8　警察庁が江崎警察署内6年間交通死亡事故
　　ゼロの記録を表彰（日本一の記録）
平成 2．3　新田万川町商工会館完成
平成 3．1　江崎ふるさとセンター完成
　　4　友信神楽舞が県指定無形文化財に指定
　　10　小川地区で玄武岩柱状節理露出
平成 4．4　町民グラウンド完成
平成 5．2　肥城桃を平山台で植栽
　　4　田万川町営斎場オープン
平成 6．3　田万川町シンボルマーク決定
　　6　町道瀬越線（パークロード）共用開始
平成 8．4　田万川町温泉センターオープン
　　山口阿武農業協同組合が発足
平成 9．1　在宅介護支援センターオープン
　　10　道の駅ゆとりパークたまがわオープン
平成 10．7　田万川町リサイクルセンター完成
　　小川農免道路開通
平成 13．4　町道松崎線竣工
平成 14．3　町民グラウンド整備工事完了
　　9　萩広域任意合併協議会離脱
　　11　市町村合併住民アンケート実施
平成 15．2　萩広域市町村合併協議会設置
　　3　小川・多磨中学校閉校
平成 15．4　田万川中学校開校
平成 16・7　1市2町4村の合併調印式
平成 17．1　田万川中学校新校舎竣工式
　　2　田万川町閉町式
　　3　1市2町4村合併

57　旧市町村のあゆみ

旧むつみ村

昭和 30．4　旧吉部村・旧高俣村が合併しむつみ村発足
昭和 31．3　むつみ村農業共済組合設立
　　11　高佐温泉起工式
昭和 34．11　第1回村内駅伝競走大会
昭和 35．12　山口自衛隊むつみ演習場使用開始
昭和 38．1　むつみ村商工会発足
　　4　吉部・高俣診療所開設
昭和 41．3　高俣支所・高俣公民館落成
昭和 43．4　高俣幼稚園・吉部幼稚園開園
昭和 44．12　村章制定
昭和 50．4　農村研修所・むつみ診療所完成
昭和 52．3　吉部小学校・徳佐高校高俣分校完成
昭和 53．10　第1回むつみ村ふるさとまつり
昭和 55．3　むつみ村社会福祉協議会設立
　　11　B&Gむつみ海洋センター完成
昭和 57．3　むつみ村商工会館完成
昭和 58．10　国道315号線阿東むつみ校区開通
昭和 59．4　阿武中広域農道完成
昭和 60．8　むつみ村庁舎・農村環境改善センター完成
　　村民歌・村民音頭制定
昭和 61．4　国道315号線御舟子多覚山トンネル完成
昭和 62．4　村獣「野うさぎ」・村鳥「キジ」制定
　　6　伏馬山ネムの丘キャンプ場オープン
　　9　むつみ村民憲章制定
平成 元．4　ひまわり栽培開始
平成 3．6　健康いきいきひまわりロード設置
　　10　高俣中学校学校林でマツタケ狩り
　　11　吉部地区県営圃場整備事業竣工
平成 4．4　むつみ中学校開校
　　6　第1回大光寺ほたるまつり開催
平成 6．4　むつみ幼稚園開園式
　　特別養護老人ホーム「むつみ園」開園式
平成 7．3　村キャラクターマーク作成
　　6　奥阿武むつみ太鼓結成
平成 8．3　在宅健康管理システム末端機(50台)設置
　　むつみ村観光協会発足
平成 9．4　村内巡回患者輸送開始(火・金)
　　7　こいこいがんこ村オープン
　　8　生涯学習資料館(旧庁舎)開館
　　11　吉部地区農業集落排水施設供用開始
　　12　千石台大根集出荷施設完成
平成 10．3　吉部小学校・高俣小学校閉校式
　　福祉の里ふれあいセンター完成(旧吉部中学校)
　　4　むつみ小学校開校式
平成 11．7　むつみ昆虫王国オープン
　　ひまわりロードフェスタ開催
平成 12．4　いのししの里おぐにファーム竣工
　　7　昆虫王国かぶと虫ドーム新設
平成 13．6　うり坊の郷katamataオープン
　　8　飛石川水辺の楽校開校式
平成 15．3　ネムの丘公園整備完成(ローラーすべり台地)
平成 16．2　高齢者生活支援ハウス竣工式(11室入居開始)
　　4　むつみ保育園竣工式・開園式
　　6　むつみコミュニティセンター完成
　　7　1市2町4村の合併調印式
　　12　むつみ小学校完成
平成 17．2　むつみ村閉村式
　　3　1市2町4村合併

57　旧市町村のあゆみ

旧須佐町

昭和 30．4　旧須佐町・旧弥富村が合併し須佐町発足
　　須佐町章を制定
　　11　北長門海岸国定公園指定
昭和 31．9　江津・尾浦(90世帯481人)が須佐町から田万川町へ編入
昭和 43．4　新国道191号開通式
　　11　須佐町明治維新百年記念式挙行
　　町民憲章制定
　　弥富公民館完成
昭和 45．9　馬取分校を弥富小学校に統合
昭和 46．9　須佐町中央公民館が完成
昭和 48．8　上三原田植えばやしが県指定無形文化財に指定
昭和 52．3　国道191号須佐バイパス開通(大刈・須佐トンネルが開通し、須佐・萩間が約40分で結ばれる)
昭和 59．3　保健センター完成
　　4　漁業集落環境整備事業・汚水処理施設完成
　　7　鈴野川に農林漁業者等健康増進施設新築完成
昭和 60．4　徳山市との姉妹縁組提携調印
　　10　合併30周年記念として町民歌・町民音頭を制定
　　11　町花(つつじ・さつき)・町木(ひのき・もくせい)制定
昭和 61．3　漁村センター新築完成
　　弥富小学校校舎改築完成
　　4　知的障害者更生施設「しんわ苑」開苑
昭和 62．11　須佐町歴史民俗資料館完成
平成 3．3　国道315号須佐バイパス開通、須佐大橋完成
平成 4．3　新港橋竣工
平成 6．3　役場新庁舎新築移転(5月1日竣工)
　　4　特別養護老人ホーム「すさ苑」開苑
　　県道須佐湾・高山尾浦線開通
平成 7．7　「全国岬サミット」須佐町で開催
平成 8．3　弥富診療所須佐出張診療所完成
　　4　須佐湾エコロジーキャンプ場オープン
　　シーサイドステーション「つわぶきの館」オープン
平成 9．3　高齢者保健福祉支援センターやまびこ竣工
平成 10．2　町立図書館「まなぼう館」オープン
　　3　須佐町交流促進センター竣工
　　9　須佐湾フィッシングパークオープン
平成 11．3　弥富上営農飲雑用水施設竣工
　　5　須佐湾ダイビングステーションオープン
平成 13．3　町営火葬場「ともしび苑」開苑
　　4　萩消防署弥富出張所開所
　　すさ苑高齢者生活福祉センター「寿」・すさ苑認知症老人グループホーム「ほたるの里」完成
　　5　21世紀に残す日本の風景遺産100選にホルンフェルスが入選
平成 14．11　県道益田阿武線　梅ノ木トンネル貫通
平成 15．4　須佐町文化センター竣工
　　10　周南市との友好都市提携(4月22日旧徳山市が合併により周南市となる)
平成 16．4　ふれあいステーション須佐オープン(高齢者・障害者支援センター開設)
　　須佐中学校・弥富中学校統合により新生「須佐中学校」誕生
　　7　1市2町4村の合併調印式
平成 17．2　須佐町閉町式
　　3　1市2町4村合併

57　旧市町村のあゆみ

旧旭村

昭和 30．4　旧明木村・旧佐々並村が合併し旭村発足
　　7　菅蓋上橋完成
昭和 31．11　役場庁舎(明木)および明木中学校屋内体操場完成
昭和 32．3　明木図書館完成
　　6　下長瀬橋完成
昭和 33．1　佐々並中学校完成
昭和 34．1　明木小学校完成
　　3　古戦場、角力場農道開設
　　5　佐々並ダム完成
昭和 36．6　旭村商工会発足
　　7　明木出張診療所開設
昭和 37．7　佐々並公民館完成
昭和 43．8　佐々並バイパス完成
昭和 44．12　旭村章制定(募集による)
昭和 47．11　国道262号全線開通
昭和 49．3　佐々並農協育苗センター完成
昭和 52．5　不燃物処理場完成
　　8　国道262号明木バイパス開通
昭和 54．8　明木ライスセンター完成
昭和 58．3　高齢者コミュニティセンター完成
　　矢代農免道路開通
　　4　21世紀の森完成
　　7　健康増進センター完成
昭和 59．9　村木「ひのき」村花「つつじ」に決定
昭和 60．2　山村広場完成
　　4　旭村民憲章制定
昭和 61．3　旭村保健センター完成
昭和 62．2　明木農協農産物加工場完成
　　3　菅蓋農免道路開通
昭和 63．3　歴史の道「萩往還」国文化財指定
平成 元．7　旭村イメージソング「ひとすじの道」「あさひ音頭」完成
平成 2．11　第1回旭グリーンアドベンチャーマラソン開催
平成 4．3　萩有料道路開通
　　4　特別養護老人ホーム「ちはるえん」開設
　　6　ドイツユーリンゲン・ビルゲンドルフと姉妹提携
平成 6．4　イベント広場完成
　　6　道の駅「あさひ」オープン
平成 7．6　第3セクター㈲グリンファーム旭設立
　　7　旭アクティビティパーク・オートキャンプ場オープン
平成 8．3　庁舎固定化協議会最終答申により本庁固定
　　4　旭村アクティビティパーク・ナチュラサーキットオープン
　　12　本庁舎増改築工事完了
平成 9．3　旭村リサイクルセンター完成
　　旭村マルチメディアセンター完成
平成 11．3　明木診療所、在宅介護支援センター、老人憩いの家完成
　　鹿背隧道、国の登録文化財指定(村第1号)
平成 11．9　「下横瀬公民館」「落合の石橋」国の登録文化財指定
平成 12．2　村営住宅「すもうば団地」完成、一行政区となる
　　7　芋郷橋完成
平成 14．3　旭村活性化センター完成
平成 15．3　牛地定住促進団地分譲開始
　　萩往還交流施設「乳母の茶屋」完成
平成 16．3　沖ノ原村営住宅完成
　　5　レストステーション「つつじ」オープン
　　7　1市2町4村の合併調印式
平成 17・2　旭村閉村式
　　3　1市2町4村合併

57　旧市町村のあゆみ

旧福栄村

昭和 30．4　福川村、紫福村が合併し福栄村発足
　　6　福栄村社会福祉協議会設立
　　12　第1回福栄村産業祭開催
昭和 33．9　福栄村役場新庁舎落成
　　11　社会教育推進のため、部落公民館長制度創設
昭和 35．10　紫福診療所開所
昭和 37．3　福栄村商工会創立
昭和 41．4　福栄村章制定
昭和 42．7　木造文殊菩薩騎獅像が山口県有形文化財に指定
昭和 45．9　福川地区にライスセンター完成
昭和 47．3　佐々連鍾乳洞一帯が県より佐々連洞自然保護地区に指定
　　8　福栄村コミュニティセンター新築完成
昭和 49．2　森田家住宅が国指定重要文化財に指定
昭和 50．10　福川診療所竣工
昭和 52．9　紫福地区にライスセンター完成
昭和 55．3　福栄村老人福祉センター完成
　　11　第1回福栄村ふるさとまつり開催
昭和 57．4　福栄村村民体育館完成
昭和 58．6　村営一般廃棄物処理場(千枚畑)完成
昭和 59．5　山の口ダム完工式
昭和 60．3　村の文化財に彫刻10件、天然記念物1件を指定
　　10　紫福山村広場完成
　　村民憲章及び村のシンボル制定
昭和 63．3　山陰大規模林道「波佐阿武線」の福栄阿武地区間開通
　　11　大板山たたら製鉄遺跡が山口県指定史跡に指定
平成 元．3　滝の里キャンプ場完成
　　特別養護老人ホーム「紫福園」完成
平成 2．8　村の歌「しあわせのふるさと」「福栄音頭」発表
　　11　農産物加工センター「ふくふくセンター」完成
平成 4．3　保健センター「すくすくふくえ」完成
　　9　県道山口福栄須佐線ふくふくトンネル貫通
平成 5．2　村のシンボルマーク公表
　　4　押原バイパス開通
平成 6．8　美乃越トンネル貫通
平成 7．12　大板山たたら製鉄遺跡保存整備完了
平成 8．3　農業管理センター開設
　　4　福栄中学校開校
　　5　県道山口福栄須佐線、掘割・向山間全線開通
　　6　国民健康保険福川診療所開所
平成 9．4　道の駅「ハピネスふくえ」オープン
平成 10．3　「森の館　萩」竣工
　　10　平わらび台活性化交流施設「夢る～らる雲海」完成
平成 11．4　サンサンひろば公園完成
　　12　福栄村在宅介護支援センター完成
平成 12．3　穀物乾燥調整貯蔵施設の阿西カントリーエレベーター竣工
　　木造阿弥陀如来立像が村文化財に指定
平成 13．5　広域基幹林道「福萩線」開通
　　6　福栄村総合情報施設「FIC」開局
平成 14．3　広域消防、萩消防署紫福分遣所完成
　　6　紫福ふれあい市(農林水産物直売食材供給施設)竣工
　　12　農事組合法人平蕨台共同生産組合、法人として山口県エコファーマー第1号に認定
平成 15．1　ケーブルテレビ第3セクター「株式会社北浦21世紀型農村CATVネットワーク」設立
　　2　福栄村商工会の商工会館完成
　　6　福栄村葉たばこ乾燥貯蔵施設完成
　　大韓民国全羅南道霊巌郡徳津面と姉妹結縁協定調印
平成 16．4　福栄村内の4土地改良区統合、「福栄村土地改良区」発足
　　7　1市2町4村の合併調印式
平成 17．3　福栄村閉村式
　　1市2町4村合併

ふるさと萩のすがた（令和７年版）

令和７年１２月発行

編　集　萩市総合政策部企画政策課
発　行　萩　市
〒758-8555
山口県萩市大字江向５１０番地
ＴＥＬ　0838-25-3431
ＦＡＸ　0838-26-3803
定　価　１００円